

1. 市民アンケート調査・分析

(1) 調査の目的

本市では、平成 28 年 3 月に策定した「丹波市住生活基本計画」に基づき住宅政策を進めているところであるが、近年の社会情勢の変化や関係法令の改正などを踏まえて、現行計画を見直し新たな計画の策定に向けた取り組みを行っている。

そこで、このたび市民の皆様にご自身のお住まいについての状況やご意見・ご提案を伺い、新計画策定づくりに役立てていくことを目的とする。

(2) 調査の設計

- ・調査地域 : 丹波市全域
- ・抽出方法 : 住民基本台帳により無作為抽出（回答は世帯主が行うのではなく、抽出された個人の立場で回答する）
- ・調査対象 : 市内在住 18 歳以上 89 歳以下の男女
- ・調査方法 : 郵送配付・郵送回収
- ・調査標本数 : 2,600 人（市全世帯の約 10%を抽出）
- ・調査時期 : 令和 3 年 11 月 19 日発送～12 月 3 日回収締め切り

(3) 調査票の配付・回収の状況

- ・調査票配付件数 2,600 件 [回収数（率） 1,182 件（45.5%）]

・地区別回収状況

地区名	配布数	回収数	回収率
柏原地域	427	155	36.3%
水上地域	696	311	44.7%
青垣地域	242	132	54.5%
春日地域	439	206	46.9%
山南地域	443	194	43.8%
市島地域	353	160	45.3%
無回答	-	24	-
計	2,600	1,182	45.5%

・年齢別回収状況

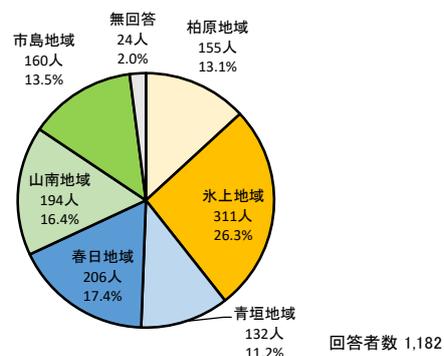
年齢階層	配布数	回収数	回収率
10代・20代	346	72	20.8%
30代	334	106	31.7%
40代	429	149	34.7%
50代	415	171	41.2%
60代	502	311	62.0%
70代以上	574	342	59.6%
無回答	-	31	-
計	2,600	1,182	45.5%

1章 あなた自身のことについて

問1 あなたがお住まいの地域をお答えください。

- ・回答者の居住地域は、「氷上地域」が26.3%と最も多く、次いで、「春日地域」が17.4%、「山南地域」が16.4%の順で多くなっている。最も少なかったのが「青垣地域」で、11.2%であった。
- ・地域別の人口構成比は、柏原15.3%、氷上27.5%、青垣9.3%、春日16.9%、山南17.5%、市島13.5%であり、概ね地域別の人口構成比と同様の回収結果となっている。

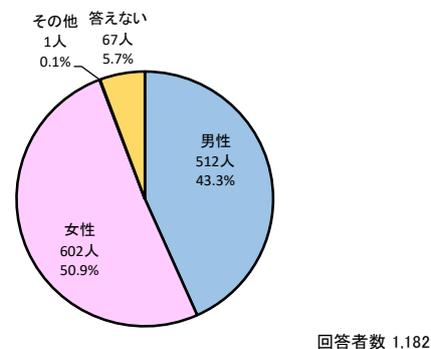
	回答者数	割合
柏原地域	155	13.1%
氷上地域	311	26.3%
青垣地域	132	11.2%
春日地域	206	17.4%
山南地域	194	16.4%
市島地域	160	13.5%
無回答	24	2.0%
合計	1,182	100.0%



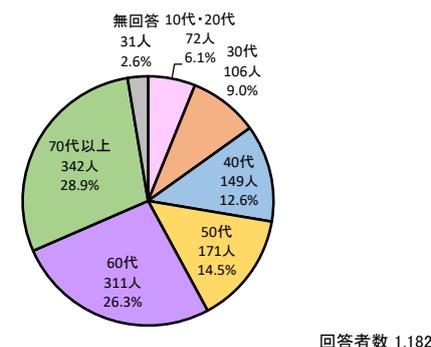
問2 あなたの性別・年齢をお答えください。

- ・回答者の性別は、「男性」が43.3%、「女性」が50.9%となっている。
- ・回答者の年齢は、「70歳代以上」が28.9%と最も多く、次いで多い「60歳代」の26.3%を合わせた60歳以上の割合は55.2%と半数以上を占めている。また、「30歳代～50歳代」の割合は、いずれも10%前後であった。20歳代以下の割合については、6.1%であった。

	回答者数	割合
男性	512	43.3%
女性	602	50.9%
その他	1	0.1%
答えない	67	5.7%
合計	1,182	100.0%



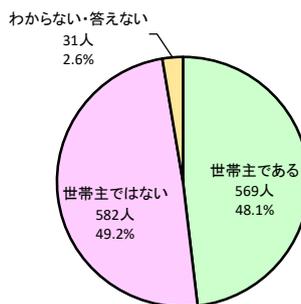
	回答者数	割合
10代・20代	72	6.1%
30代	106	9.0%
40代	149	12.6%
50代	171	14.5%
60代	311	26.3%
70代以上	342	28.9%
無回答	31	2.6%
合計	1,182	100.0%



問3 あなたは世帯主ですか。あてはまるものに○をおつけください。

・「世帯主」が48.1%、「世帯主でない」が49.2%となっている。

	回答者数	割合
世帯主である	569	48.1%
世帯主ではない	582	49.2%
わからない・答えない	31	2.6%
合計	1,182	100.0%

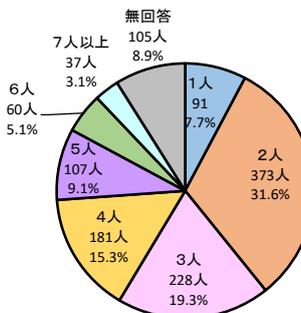


回答者数 1,182

問4 あなたと同居されているご家族の人数（あなたご自身を含む）と家族構成をお答えください。

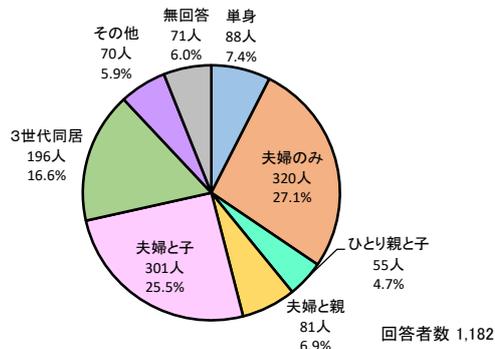
- ・世帯人数は、2人が31.6%と最も多く、次いで3人が19.3%、4人が15.3%の順で多くなっている。7人以上の世帯も3.1%あり、4人世帯以上が、全体の32.6%を占めている。
- ・家族構成は、夫婦のみが27.1%と最も多く、次いで、夫婦と子が25.5%、親と子と孫（3世代同居）が16.6%の順で多くなっている。また、単身世帯は7.4%、一人親と子は4.7%と1割程度であった。

	回答者数	割合
1人	91	7.7%
2人	373	31.6%
3人	228	19.3%
4人	181	15.3%
5人	107	9.1%
6人	60	5.1%
7人以上	37	3.1%
無回答	105	8.9%
合計	1,182	100.0%



回答者数 1,182

	回答者数	割合
単身	88	7.4%
夫婦のみ	320	27.1%
ひとり親と子	55	4.7%
夫婦と親	81	6.9%
夫婦と子	301	25.5%
3世代同居	196	16.6%
その他	70	5.9%
無回答	71	6.0%
合計	1,182	100.0%

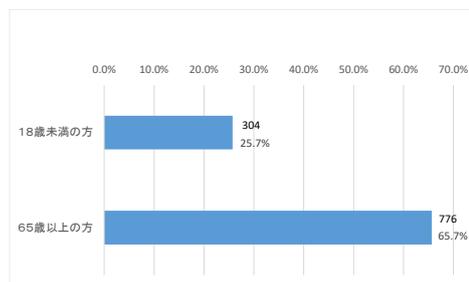


回答者数 1,182

問5 同居のご家族（あなた自身を含める）に「18歳未満の方がいる」また「65歳以上の方がいる」にあてはまる方はいますか。

- ・「家族に18歳未満の方がいる」との回答は304人（25.7%）、「家族に65歳以上の方がいる」との回答は776人（65.7%）であった。

	回答者数	割合
18歳未満の方	304	25.7%
65歳以上の方	776	65.7%
合計	1,182	

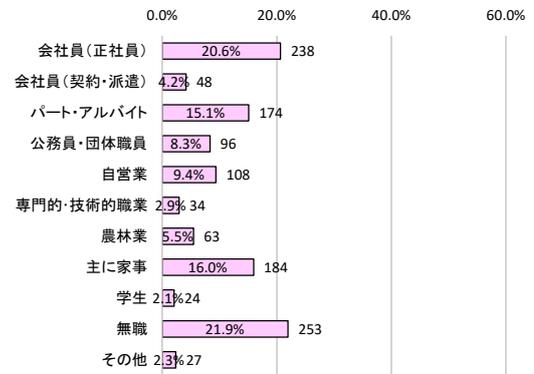


※割合は、回答全世帯1,182世帯に対してのものを示す。

問6 あなたのお仕事についてお答えください。

・「無職」が最も多く 253 人 (21.9%)、次いで「会社員 (正社員)」238 人 (20.6%)、「主に家事」184 人 (16.0%)、「パート・アルバイト」174 人 (15.1%) の順であった。

	回答者数	割合
会社員(正社員)	238	20.6%
会社員(契約・派遣)	48	4.2%
パート・アルバイト	174	15.1%
公務員・団体職員	96	8.3%
自営業	108	9.4%
専門的・技術的職業	34	2.9%
農林業	63	5.5%
主に家事	184	16.0%
学生	24	2.1%
無職	253	21.9%
その他	27	2.3%
合計	1,249	108.3%
回答者数	1,153	100.0%
無回答	29	

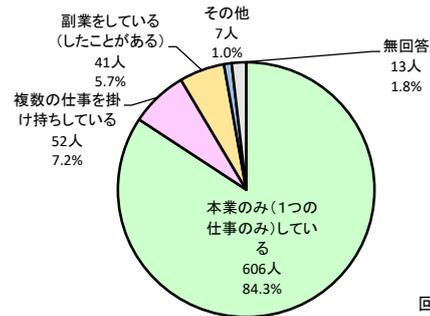


※複数回答
回答者数 1,153

■問6でなんらかの仕事をされていると回答された方の、兼業、副業の有無について。

・大半は本業のみであるが、複数の仕事を掛け持ちしている方は 52 人 (7.2%)、副業をされている方は 41 人 (5.7%) であった。

	回答者数	割合
本業のみ(1つの仕事のみ)している	606	84.3%
複数の仕事を掛け持ちしている	52	7.2%
副業をされている(したことがある)	41	5.7%
その他	7	1.0%
無回答	13	1.8%
合計	719	100.0%

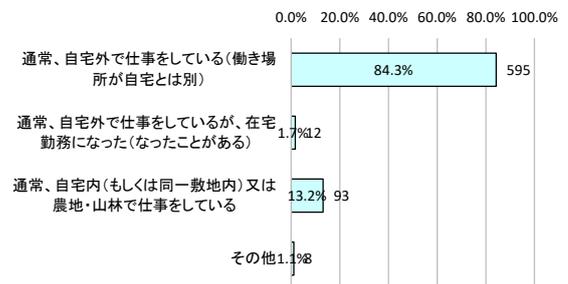


回答者数 719

■問6でなんらかの仕事をされていると回答された方の、主な働き場所について。

・大半は働き場所が自宅とは別であるが、「在宅勤務になったことがある」が 12 人 (1.7%)、「通常自宅内または農地・山林」が 93 人 (13.2%) であった。

	回答者数	割合
通常、自宅外で仕事をしている(働き場所が自宅とは別)	595	84.3%
通常、自宅外で仕事をしているが、在宅勤務になった(なったことがある)	12	1.7%
通常、自宅内(もしくは同一敷地内)又は農地・山林で仕事をしている	93	13.2%
その他	8	1.1%
合計	708	100.3%
回答者数	706	100.0%
無回答	13	

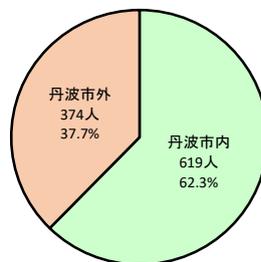


※複数回答
回答者数 706

問7 あなたの働き場所をお答えください。

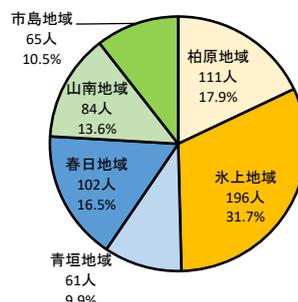
- ・丹波市内に働き場所のある方は619人(62.3%)、丹波市外で働いている方は374人(37.7%)であり、約6割の方が丹波市内で働いているという結果である。丹波市内では、氷上地域が最も多く196人(31.7%)次いで柏原地域111人(17.9%)、春日地域102人(16.5%)の順となっている。
- ・丹波市外の働き場所としては福知山市が最も多く43人(11.5%)、丹波篠山市29人(7.8%)となっている。

	回答者数	割合
丹波市内	619	62.3%
丹波市外	374	37.7%
合計	993	100.0%



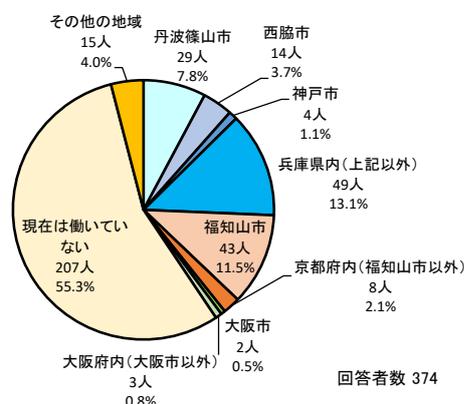
回答者数 993

	回答者数	割合
柏原地域	111	17.9%
氷上地域	196	31.7%
青垣地域	61	9.9%
春日地域	102	16.5%
山南地域	84	13.6%
市島地域	65	10.5%
合計	619	100.0%



回答者数 619

	回答者数	割合
丹波篠山市	29	7.8%
西脇市	14	3.7%
神戸市	4	1.1%
兵庫県内(上記以外)	49	13.1%
福知山市	43	11.5%
京都府内(福知山市以外)	8	2.1%
大阪市	2	0.5%
大阪府内(大阪市以外)	3	0.8%
現在は働いていない	207	55.3%
その他の地域	15	4.0%
合計	374	100.0%

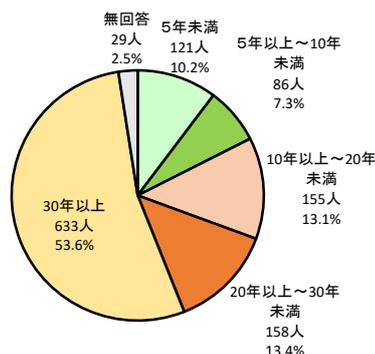


回答者数 374

問8 あなたが現在のお住まいで居住されている期間をお答えください。

- ・居住年数は、30年以上が53.6%と最も多く、次いで、20~30年未満が13.4%、10~20年未満が13.1%の順で多くなっており、10年以上継続して居住している方が、80.1%と大半を占めている。

	回答者数	割合
5年未満	121	10.2%
5年以上~10年未満	86	7.3%
10年以上~20年未満	155	13.1%
20年以上~30年未満	158	13.4%
30年以上	633	53.6%
無回答	29	2.5%
合計	1,182	100.0%



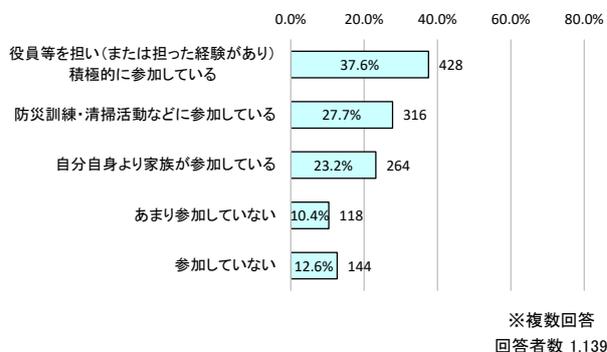
回答者数 1,182

問9 あなたの自治会などでのコミュニティ活動への参加状況をお答えください。

・「役員経験など積極的に参加している」が428人(37.6%)、「防災訓練、清掃活動などに参加している」が316人(27.7%)、「自分より家族が参加している」が264人(23.2%)と、参加している世帯は合計すると88.5%が自治会活動に参加しているという結果であり、「あまり参加していない」、「参加していない」の合計は23.0%となっている(複数回答あり)。

	回答者数	割合
役員等を担い(または担った経験があり)積極的に参加している	428	37.6%
防災訓練・清掃活動などに参加している	316	27.7%
自分自身より家族が参加している	264	23.2%
あまり参加していない	118	10.4%
参加していない	144	12.6%
合計	1,270	111.5%
回答者数	1,139	100.0%
無回答	43	

数回答あり

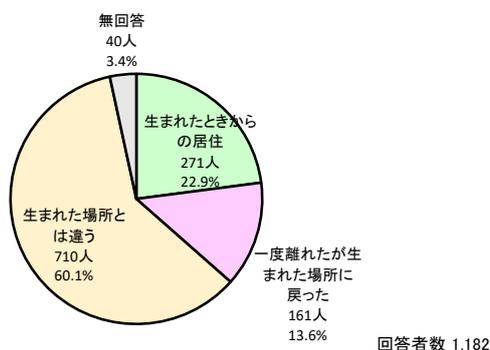


2章 あなたの住まいについて

問10 今のお住まいは生まれた家と同じ場所ですか。

・居住の経緯は、「生まれた場所とは違う」が60.1%と最も多く、次いで、「生まれた時からの居住」が22.9%、「一度離れたが生まれた場所に戻った」が13.6%の順となっている。

	回答者数	割合
生まれたときからの居住	271	22.9%
一度離れたが生まれた場所に戻った	161	13.6%
生まれた場所とは違う	710	60.1%
無回答	40	3.4%
合計	1,182	100.0%



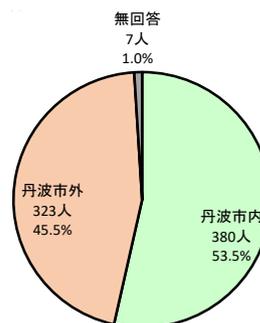
問11 問10で「3. 生まれた場所とは違う」と回答された方にお聞きします。

現在のお住まいの前はどちらにお住まいでしたか。また今の場所に引っ越された理由はなんでしょうか。

■ 以前のお住まいの場所 (1つに○印をつけてください。)

・「丹波市内」が53.5%、「丹波市外」が45.5%となっている。

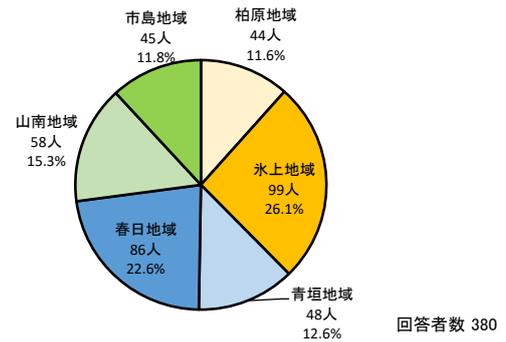
	回答者数	割合
丹波市内	380	53.5%
丹波市外	323	45.5%
無回答	7	1.0%
合計	710	100.0%



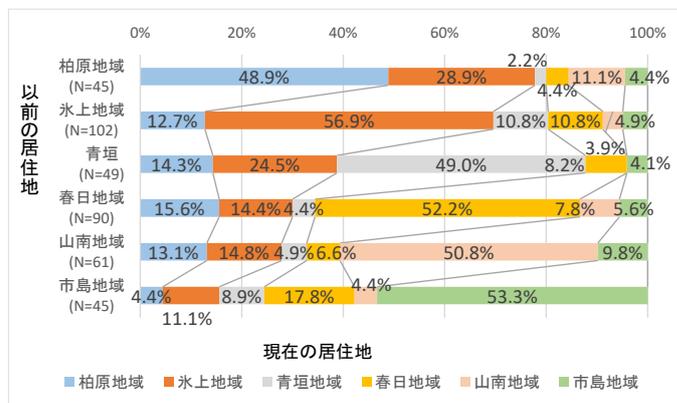
回答者数 710

・「丹波市内」では、「氷上地域」が26.1%、「春日地域」が22.6%、「山南地域」が15.3%の順となっている。

	回答者数	割合
柏原地域	44	11.6%
氷上地域	99	26.1%
青垣地域	48	12.6%
春日地域	86	22.6%
山南地域	58	15.3%
市島地域	45	11.8%
合計	380	100.0%

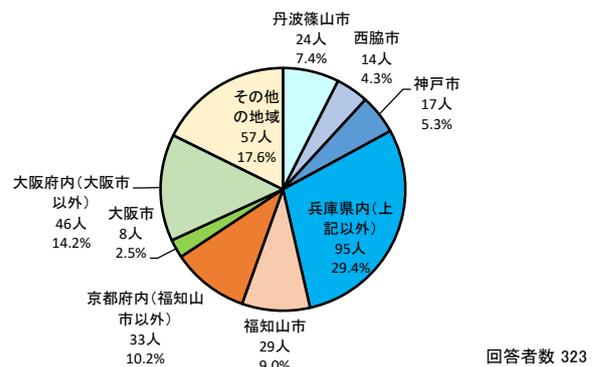


・現在の居住地と以前の居住地を比較すると、いずれの地域においても自地域内での転居が最も多くなっており、自地域以外では、柏原地域では氷上、氷上地域では柏原、青垣地域では氷上、春日地域では柏原、氷上、山南地域では氷上、市島地域では春日への転居が目立っており、全体として柏原地域、氷上への転居が目立っている。



・「丹波市外」では、「福知山市」が9.0%、「丹波篠山市」が7.4%の順となっている。

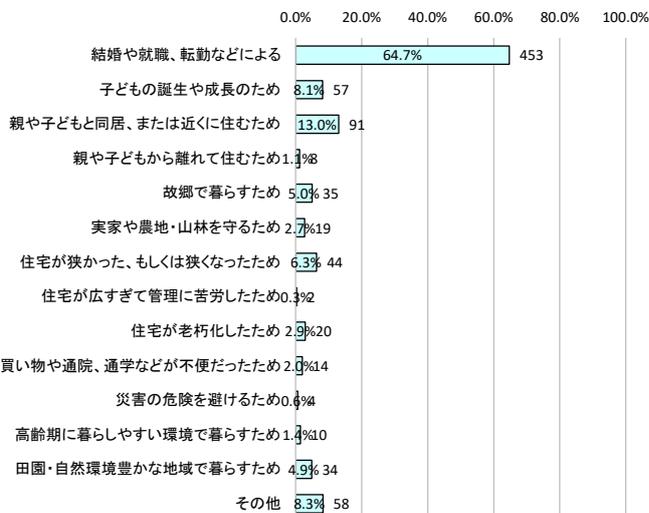
	回答者数	割合
丹波篠山市	24	7.4%
西脇市	14	4.3%
神戸市	17	5.3%
兵庫県内(上記以外)	95	29.4%
福知山市	29	9.0%
京都府内(福知山市以外)	33	10.2%
大阪市	8	2.5%
大阪府内(大阪市以外)	46	14.2%
その他の地域	57	17.6%
合計	323	100.0%



■現在の場所に引っ越しした理由（あてはまるものすべてに○印をつけてください。）

・転居理由としては、「結婚、就職、転勤」が64.7%と最も多く、次いで、「親や子供と同居、近くに
住むため」が13.0%、「子供の誕生や成長のため」が8.1%、「住宅が狭かった、もしくは狭くなっ
たため」が6.3%、「故郷で暮らすため」が5.0%の順となっている。

	回答者数	割合
結婚や就職、転勤などによる	453	64.7%
子どもの誕生や成長のため	57	8.1%
親や子どもと同居、または近くに住むため	91	13.0%
親や子どもから離れて住むため	8	1.1%
故郷で暮らすため	35	5.0%
実家や農地・山林を守るため	19	2.7%
住宅が狭かった、もしくは狭くなったため	44	6.3%
住宅が広すぎて管理に苦労したため	2	0.3%
住宅が老朽化したため	20	2.9%
買い物や通院、通学などが不便だったため	14	2.0%
災害の危険を避けるため	4	0.6%
高齢期に暮らしやすい環境で暮らすため	10	1.4%
田園・自然環境豊かな地域で暮らすため	34	4.9%
その他	58	8.3%
合計	849	121.3%
回答者数	700	100.0%
無回答	10	

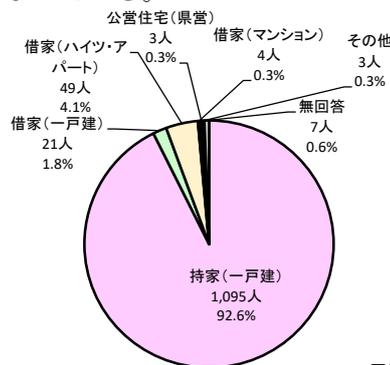


※複数回答
回答者数 700

問 12 現在お住まいの住宅の種類をお答えください。

・住宅の種類は、「持家（一戸建）」が92.6%と最も多く大半を占めている。次いで、「借家（ハイツ・
アパート）」が4.1%、「借家（一戸建）」が1.8%の順となっている。

	回答者数	割合
持家（一戸建）	1,095	92.6%
借家（一戸建）	21	1.8%
借家（ハイツ・アパート）	49	4.1%
借家（マンション）	4	0.3%
公営住宅（県営）	3	0.3%
その他	3	0.3%
無回答	7	0.6%
合計	1,182	100.0%

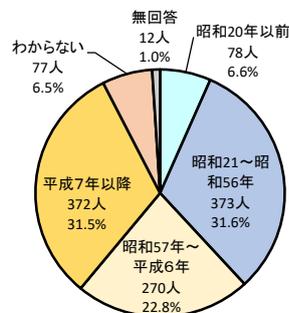


回答者数 1,182

問 13 現在お住まいの住宅の建築の時期をお答えください。

・住宅の建築時期は、「昭和21～56年」が31.6%と最も多く、次いで、「平成7年以降」が31.5%、
「昭和57～平成6年」が22.8%の順となっている。耐震対応ができていない家屋も数多く存在し
ていると推測される。（平成27年・丹波市耐震化促進計画では住宅総数22,600戸のうち、耐震性
有は15,000戸：耐震化率66%）

	回答者数	割合
昭和20年以前	78	6.6%
昭和21～昭和56年	373	31.6%
昭和57年～平成6年	270	22.8%
平成7年以降	372	31.5%
わからない	77	6.5%
無回答	12	1.0%
合計	1,182	100.0%

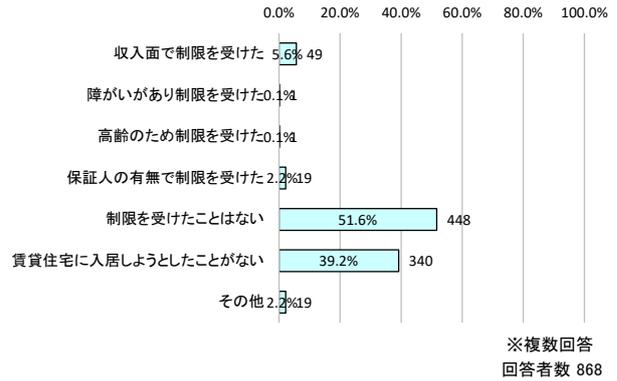


回答者数 1,182

問 14 これまでに賃貸住宅などに入居しようとした際、制限を受けた経験はありますか。

・「収入面で制限を受けた」が5.6%、「保証人の有無で制限を受けた」が2.2%となっている。

	回答者数	割合
収入面で制限を受けた	49	5.6%
障がいがあり制限を受けた	1	0.1%
高齢のため制限を受けた	1	0.1%
保証人の有無で制限を受けた	19	2.2%
制限を受けたことはない	448	51.6%
賃貸住宅に入居しようとしたことがない	340	39.2%
その他	19	2.2%
合計	877	101.0%
回答者数	868	100.0%
無回答	314	36.2%

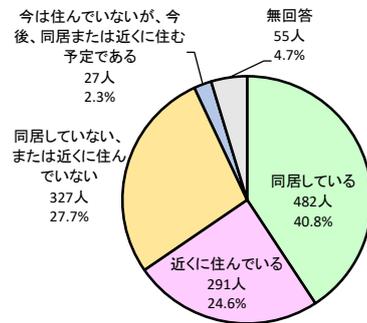


問 15 現在、親または子の世帯と同居していますか。または、近くに住んでいますか。

・「同居している」が40.8%、「近くに住んでいる」が24.6%で、同居・近居は65.4%となっている。

「同居していない、または近くに住んでいない」は27.7%となっている。

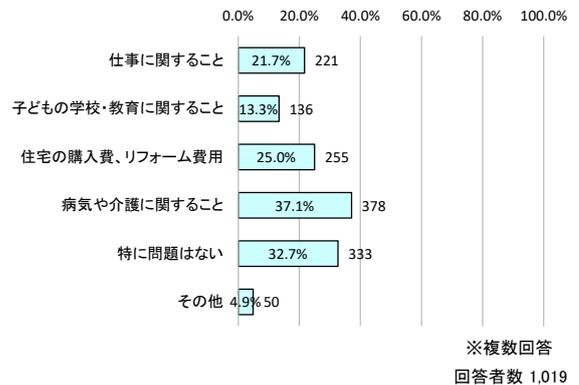
	回答者数	割合
同居している	482	40.8%
近くに住んでいる	291	24.6%
同居していない、または近くに住んでいない	327	27.7%
今は住んでいないが、今後、同居または近くに住む予定である	27	2.3%
無回答	55	4.7%
合計	1,182	100.0%



問 16 今後、親または子の世帯と同居・近居する場合にどのような問題がありますか。

・「病気や介護に関すること」が37.1%、「住宅の購入費、リフォーム費用」が25.0%、「仕事に関すること」が21.7%となっている一方で、「特に問題はない」は32.7%となっている。

	回答者数	割合
仕事に関すること	221	21.7%
子どもの学校・教育に関すること	136	13.3%
住宅の購入費、リフォーム費用	255	25.0%
病気や介護に関すること	378	37.1%
特に問題はない	333	32.7%
その他	50	4.9%
合計	1,373	134.7%
回答者数	1,019	100.0%
無回答	163	



問 17 現在居住している住宅に住み続ける上で、不安に思うことや困っていることはありますか。
(選択肢 3 つまで)

- ・住み続ける上で困っていることは、「バリアフリー化されていない」が 36.9%と最も多く、次いで、「大雨などによる水害や土砂災害など防災面に不安」が 30.0%、「家が広すぎて管理に苦労」が 26.0%、「買い物や交通手段が不便である」が 25.4%、「台所や浴室など住宅設備の老朽化が進んでいるがリフォーム資金が足りない」が 24.1%、「住宅の耐震化に不安があるが、改修や建替えの資金が足りない」が 23.1%などとなっている。

	回答者数	割合
家が狭く住みにくい(部屋数が足りない)	70	6.4%
家が広すぎて掃除等の管理に苦労する	285	26.0%
必要となる駐車スペースを確保できない	72	6.6%
バリアフリー化がされていない(段差や階段があり、危険である)	405	36.9%
台所や浴室など住宅設備の老朽化が進んでいるが、リフォーム資金が足りない	264	24.1%
リフォームの方法やリフォーム業者がわからない	52	4.7%
住宅の耐震性に不安があるが、改修や建替えの資金が足りない	253	23.1%
住宅の防犯設備に不安がある	118	10.8%
緊急時に連絡をとれる人が身近にいない	58	5.3%
周囲に空き家が増えていること	185	16.9%
大雨などによる水害や土砂災害など、防災面で不安がある	329	30.0%
買い物や通院時の交通手段が不便である	279	25.4%
公園や広場など、子どもが遊べる場所が不足している	116	10.6%
学校が遠い、進学塾が不足しているなど、教育環境に不満がある	87	7.9%
隣近所との付き合いがなく、地域コミュニティとの関係が希薄となっている	50	4.6%
その他	72	6.6%
合計	2695	245.7%
回答者数	1097	100.0%
無回答	85	



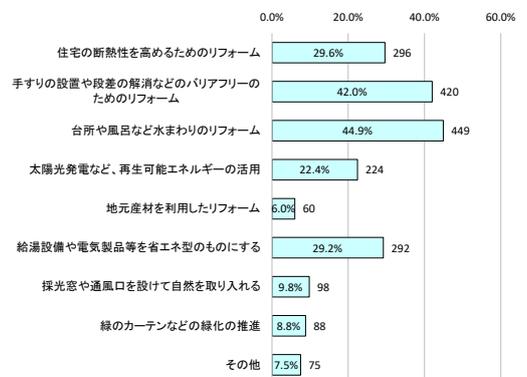
※複数回答
回答者数 1,097

問 18 現在お住まいの居住環境を向上させるために、今後取り組んでみたいと思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに選択可能)。

- ・今後取り組んでみたいことは、「台所や風呂などの水回りのリフォーム」が 44.9%と最も多く、次いで、「手すりの設置や段差の解消などのバリアフリーのためのリフォーム」が 42.0%、「住宅の断熱性を高めるためのリフォーム」が 29.6%、「給湯設備や電気製品等を省エネ型のものにする」が 29.2%、「太陽光発電など、再生可能エネルギーの活用」が 22.4%などとなっている。

	回答者数	割合
住宅の断熱性を高めるためのリフォーム	296	29.6%
手すりの設置や段差の解消などのバリアフリーのためのリフォーム	420	42.0%
台所や風呂など水まわりのリフォーム	449	44.9%
太陽光発電など、再生可能エネルギーの活用	224	22.4%
地元産材を利用したリフォーム	60	6.0%
給湯設備や電気製品等を省エネ型のものにする	292	29.2%
採光窓や通風口を設けて自然を取り入れる	98	9.8%
緑のカーテンなどの緑化の推進	88	8.8%
その他	75	7.5%
合計	2,002	200.4%
回答者数	999	100.0%
無回答	183	

複数回答あり

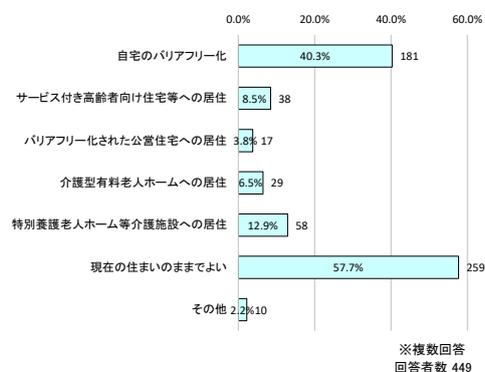


※複数回答
回答者数 999

問 19 65 歳以上の方にお聞きします。※該当しない場合は、回答不要です。
 今後の住宅について、ご希望等がありますか。

・「自宅のバリアフリー化」が 40.3%、「特別養護老人ホーム等介護施設への居住」が 12.9%、となっているが、「現在の住まいのままでよい」が 57.7%と最も多い意見となっている。

	回答者数	割合
自宅のバリアフリー化	181	40.3%
サービス付き高齢者向け住宅等への居住	38	8.5%
バリアフリー化された公営住宅への居住	17	3.8%
介護型有料老人ホームへの居住	29	6.5%
特別養護老人ホーム等介護施設への居住	58	12.9%
現在の住まいのままでよい	259	57.7%
その他	10	2.2%
合計	592	131.8%
回答者数	449	100.0%



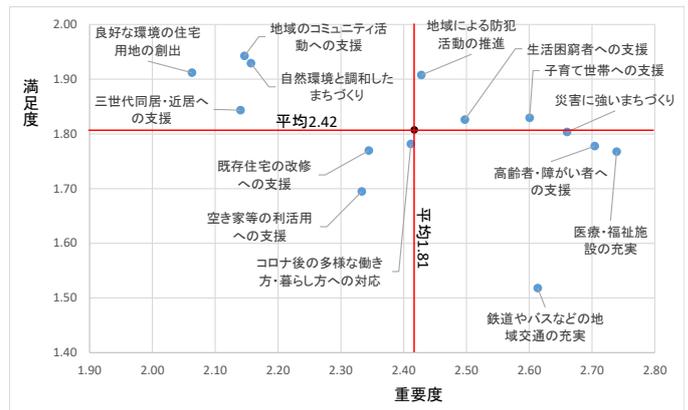
3章 住宅関連施策について

問 20 丹波市の住宅関連施策についてお聞きします。あなたご自身にとって、今後取り組むべき住宅関連施策の重要度および これまでの取り組みに対する満足度のそれぞれについて、あてはまるものに○印をつけてください。(散布図は「重要」「満足」に3点、「普通」に2点、「重要でない」「不満」に1点を付与し、数値化)

- ・満足度が低く、重要度の高い項目は「高齢者・障がい者への支援」、「災害に強いまちづくり」、「医療・福祉施設の充実」、「鉄道やバスなど地域交通の充実」となっている。
- ・満足度、重要度がともに高い項目は「子育て世帯への支援」、「生活困窮者への支援」、「地域による防犯活動の推進」となっている。

重要度、満足度を数値化

	重要度	満足度
子育て世帯への支援	2.61	1.84
高齢者・障がい者への支援	2.71	1.78
生活困窮者への支援	2.48	1.83
地域による防犯活動の推進	2.43	1.90
災害に強いまちづくり	2.65	1.80
地域のコミュニティ活動への支援	2.15	1.94
既存住宅の改修への支援	2.36	1.76
空き家等の利活用への支援	2.33	1.71
自然環境と調和したまちづくり	2.15	1.94
鉄道やバスなどの地域交通の充実	2.60	1.53
医療・福祉施設の充実	2.75	1.77
良好な環境の住宅用地の創出	2.06	1.92
コロナ後の多様な働き方・暮らし方への対応	2.42	1.78
三世同居・近居への支援	2.13	1.85
平均	2.42	1.81



- ・青着色部は平均を上回る項目
- ・赤着色部は平均を下回る項目

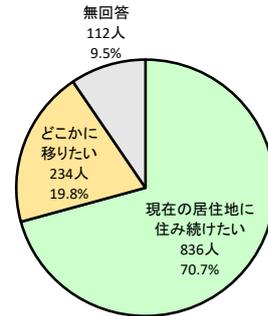
	重要度				満足度			
	重要	普通	重要でない	回答者数	満足	普通	不満	回答者数
子育て世帯への支援	64.6%	31.5%	3.9%	100.0%	3.7%	76.9%	19.4%	100.0%
高齢者・障がい者への支援	71.7%	27.4%	0.9%	100.0%	3.2%	72.1%	24.8%	100.0%
生活困窮者への支援	51.5%	45.4%	3.1%	100.0%	2.1%	79.0%	18.9%	100.0%
地域による防犯活動の推進	45.4%	52.3%	2.3%	100.0%	3.1%	84.0%	13.0%	100.0%
災害に強いまちづくり	66.5%	32.4%	1.1%	100.0%	2.0%	76.1%	21.9%	100.0%
地域のコミュニティ活動への支援	23.3%	68.2%	8.5%	100.0%	3.7%	86.7%	9.6%	100.0%
既存住宅の改修への支援	41.7%	52.3%	6.0%	100.0%	1.9%	72.7%	25.4%	100.0%
空き家等の利活用への支援	42.4%	47.9%	9.7%	100.0%	1.8%	68.0%	30.3%	100.0%
自然環境と調和したまちづくり	27.0%	61.3%	11.7%	100.0%	4.4%	84.8%	10.8%	100.0%
鉄道やバスなどの地域交通の充実	62.8%	34.4%	2.8%	100.0%	2.6%	47.6%	49.8%	100.0%
医療・福祉施設の充実	75.4%	24.0%	0.6%	100.0%	6.4%	64.0%	29.6%	100.0%
良好な環境の住宅用地の創出	19.9%	65.9%	14.2%	100.0%	2.5%	86.5%	11.0%	100.0%
コロナ後の多様な働き方・暮らし方への対応	46.7%	48.8%	4.6%	100.0%	1.2%	75.6%	23.2%	100.0%
三世同居・近居への支援	27.6%	57.9%	14.4%	100.0%	1.8%	81.2%	17.0%	100.0%

4章 定住・転居の意向について

問 21 これからも現在の居住地に住み続けたいと思いますか。

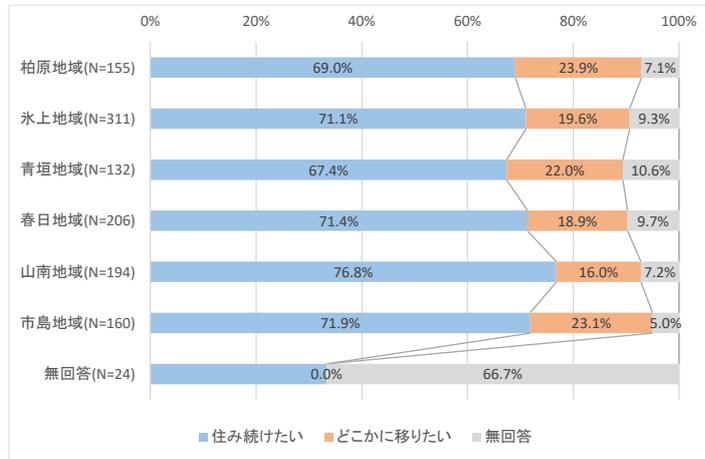
・「現在の場所に住み続けたい」が70.7%、「どこかに移りたい」が19.8%、となっている。

	回答者数	割合
現在の居住地に住み続けたい	836	70.7%
どこかに移りたい	234	19.8%
無回答	112	9.5%
合計	1,182	100.0%



回答者数 1,182

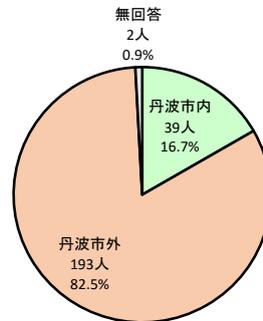
・地域別でみると、いずれの地域においても「住み続けたい」は70%前後の意見となっており、地域別では大きな差はみられない。



問 22 移りたいと思う場所はどこですか。あてはまるもの1つに○印をつけてください。「7. その他」と回答された方については具体的な地域名をご記入ください。

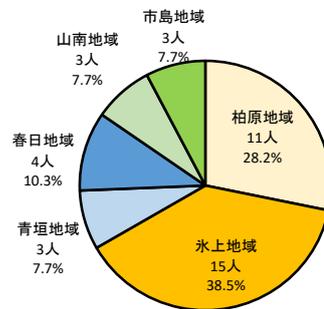
- ・「丹波市外」が 82.5%、「丹波市内」が 16.7%となっている。
- ・丹波市内を希望する方の内訳は、「氷上地域」が 38.5%、「柏原地域」が 28.2%と両地域で 66.7%を占める。
- ・丹波市外を希望する方の内訳は、「具体的に決まっていない」が 52.8%と過半数となっており、「神戸市」が 9.8%、兵庫県内が 17.6%となっている。

	回答者数	割合
丹波市内	39	16.7%
丹波市外	193	82.5%
無回答	2	0.9%
合計	234	100.0%



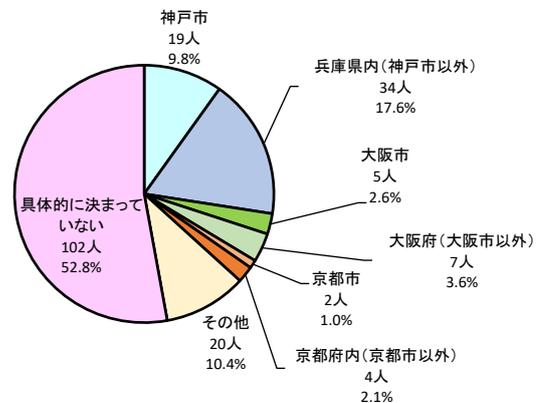
回答者数 234

	回答者数	割合
柏原地域	11	28.2%
氷上地域	15	38.5%
青垣地域	3	7.7%
春日地域	4	10.3%
山南地域	3	7.7%
市島地域	3	7.7%
合計	39	100.0%



回答者数 39

	回答者数	割合
神戸市	19	9.8%
兵庫県内(神戸市以外)	34	17.6%
大阪市	5	2.6%
大阪府(大阪市以外)	7	3.6%
京都市	2	1.0%
京都府内(京都市以外)	4	2.1%
その他	20	10.4%
具体的に決まっていない	102	52.8%
合計	193	100.0%

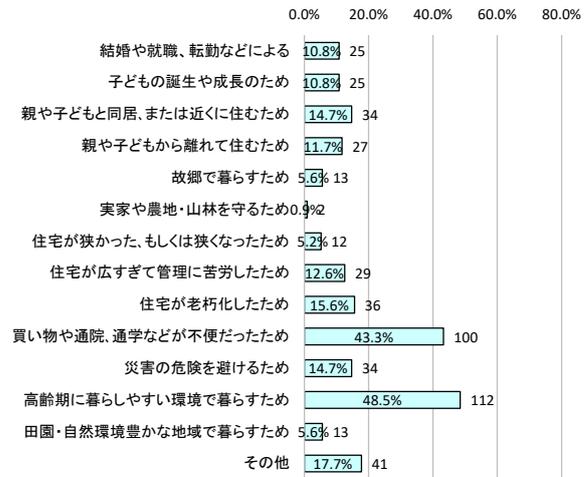


回答者数 193

問 23 移りたいと思う理由はどんなことでしょうか。(選択肢は3つまで)。

・「高齢期に暮らしやすい環境で暮らすため」が 48.5%、「買い物や通院、通学などが不便だったため」が 43.3%の2つの意見が高くなっている。

	回答者数	割合
結婚や就職、転勤などによる	25	10.8%
子どもの誕生や成長のため	25	10.8%
親や子どもと同居、または近くに住むため	34	14.7%
親や子どもから離れて住むため	27	11.7%
故郷で暮らすため	13	5.6%
実家や農地・山林を守るため	2	0.9%
住宅が狭かった、もしくは狭くなったため	12	5.2%
住宅が広すぎて管理に苦労したため	29	12.6%
住宅が老朽化したため	36	15.6%
買い物や通院、通学などが不便だったため	100	43.3%
災害の危険を避けるため	34	14.7%
高齢期に暮らしやすい環境で暮らすため	112	48.5%
田園・自然環境豊かな地域で暮らすため	13	5.6%
その他	41	17.7%
合計	503	217.7%
回答者数	231	100.0%
無回答	3	

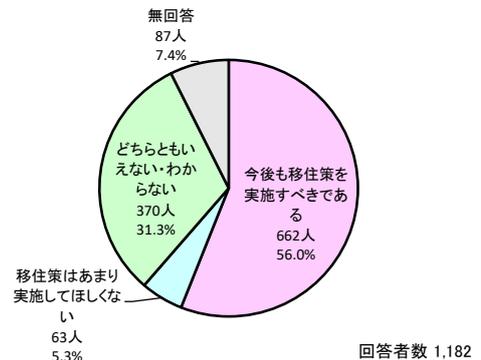


※複数回答
回答者数 231

問 24 現在市では、人口減少に対する対策として、市外からの移住受け入れ策を実施しています。このような市の移住・定住策についてどのようにお考えですか。

・「今後も移住策を実施すべきである」が過半数を占め 56.0%、「移住策はあまり実施してほしくない」が 5.3%となっている。

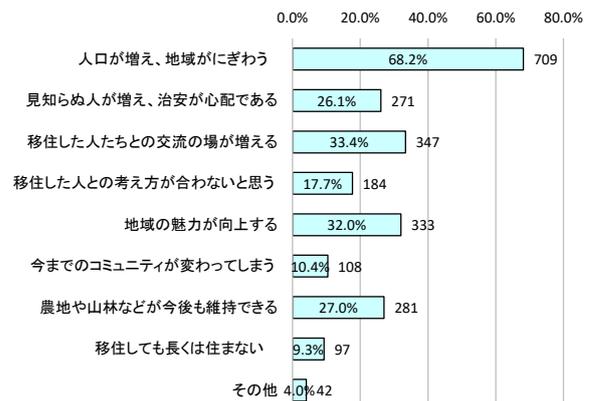
	回答者数	割合
今後も移住策を実施すべきである	662	56.0%
移住策はあまり実施してほしくない	63	5.3%
どちらともいえない・わからない	370	31.3%
無回答	87	7.4%
合計	1,182	100.0%



■定住策を進めることについて、どのようにお感じになりますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

・「人口が増え、地域がにぎわう」が 68.2%、「移住した人たちと交流の場が増える」が 33.4%、「地域の魅力が向上する」が 32.0%など多い意見となっており、一方で「見知らぬ人が増え、治安が心配である」26.1%、「移住した人との考え方が合わないと思う」17.7%といった意見もある。

	回答者数	割合
人口が増え、地域がにぎわう	709	68.2%
見知らぬ人が増え、治安が心配である	271	26.1%
移住した人たちとの交流の場が増える	347	33.4%
移住した人との考え方が合わないと思う	184	17.7%
地域の魅力が向上する	333	32.0%
今までのコミュニティが変わってしまう	108	10.4%
農地や山林などが今後も維持できる	281	27.0%
移住しても長くは住まない	97	9.3%
その他	42	4.0%
合計	2,372	228.1%
回答者数	1,040	100.0%
無回答	142	



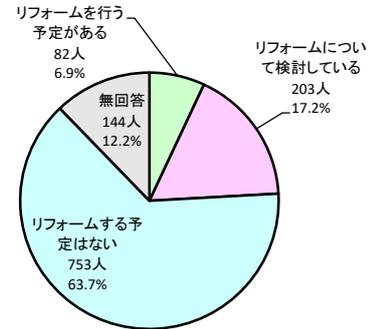
※複数回答
回答者数 1,040

5章 リフォーム（改築）の予定について

問 25 今後、リフォーム（改築）の予定はありますか。

・「リフォームをする予定はない」が 63.7%と過半数を占めており、「リフォームを行う予定である」が 6.9%、「リフォームについて検討している」が 17.2%と、両者を合計しても 24.1%にとどまっている。

	回答者数	割合
リフォームを行う予定がある	82	6.9%
リフォームについて検討している	203	17.2%
リフォームする予定はない	753	63.7%
無回答	144	12.2%
合計	1,182	100.0%

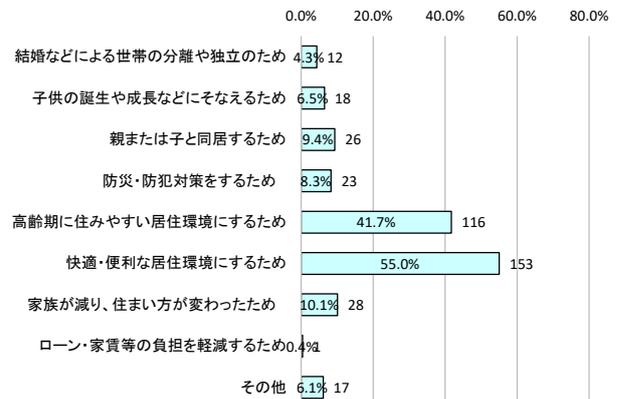


回答者数 1,182

問 26 リフォーム（改築）を行う目的はなんですか。

・「快適・便利な居住環境にするため」が 55.0%、「高齢期に住みやすい居住環境にするため」が 41.7%、などとなっている。

	回答者数	割合
結婚などによる世帯の分離や独立のため	12	4.3%
子供の誕生や成長などにそなえるため	18	6.5%
親または子と同居するため	26	9.4%
防災・防犯対策をするため	23	8.3%
高齢期に住みやすい居住環境にするため	116	41.7%
快適・便利な居住環境にするため	153	55.0%
家族が減り、住まい方が変わったため	28	10.1%
ローン・家賃等の負担を軽減するため	1	0.4%
その他	17	6.1%
合計	394	141.7%
回答者数	278	100.0%
無回答	7	

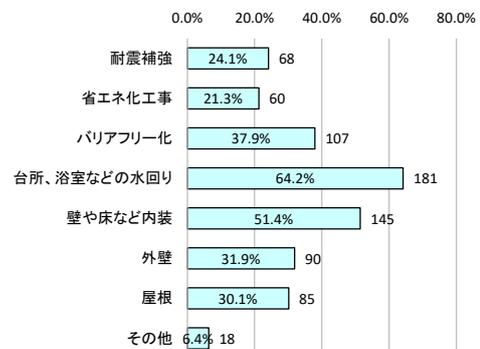


※複数回答
回答者数 278

問 27 お考えのリフォームの内容について、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

・「台所、浴室などの水回り」が 64.2%、「壁や床などの内装」が 51.4%、「バリアフリー化」が 37.9%、「外壁」が 31.9%、などとなっている。

	回答者数	割合
耐震補強	68	24.1%
省エネ化工事	60	21.3%
バリアフリー化	107	37.9%
台所、浴室などの水回り	181	64.2%
壁や床など内装	145	51.4%
外壁	90	31.9%
屋根	85	30.1%
その他	18	6.4%
合計	754	267.4%
回答者数	282	100.0%
無回答	3	

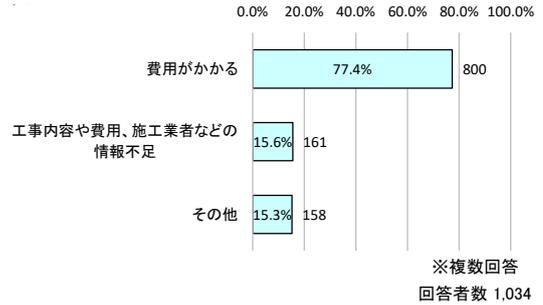


※複数回答
回答者数 282

問 28 リフォームを行うにあたっての課題は何ですか。

・「費用がかかる」が77.4%と大半を占めている。

	回答者数	割合
費用がかかる	800	77.4%
工事内容や費用、施工業者などの情報不足	161	15.6%
その他	158	15.3%
合計	1,119	108.2%
回答者数	1,034	100.0%
無回答	148	

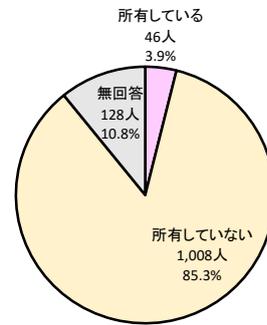


6章 空き家について

問 29 丹波市内に空き家(住宅)を所有していますか。

・「空き家を所有していない」は85.3%と大半を占めている。

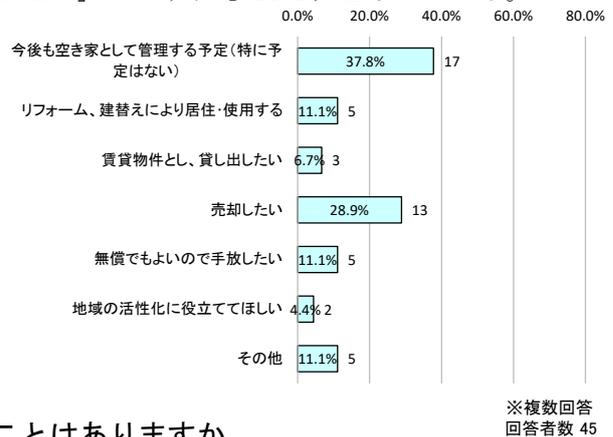
	回答者数	割合
所有している	46	3.9%
所有していない	1,008	85.3%
無回答	128	10.8%
合計	1,182	100.0%



問 30 所有されている空き家について、今後どのようにお考えですか。

・「今後も空き家として管理する予定」が37.8%、「売却したい」が28.9%、「リフォーム、建て替えにより居住・使用する」、「無償でもよいので手放したい」がいずれも11.1%となっている。

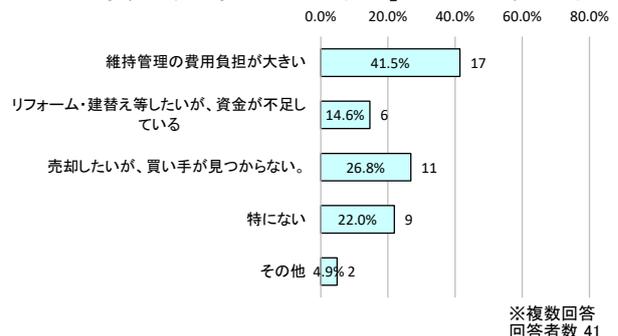
	回答者数	割合
今後も空き家として管理する予定(特に予定はない)	17	37.8%
リフォーム、建替えにより居住・使用する	5	11.1%
賃貸物件とし、貸し出したい	3	6.7%
売却したい	13	28.9%
無償でもよいので手放したい	5	11.1%
地域の活性化に役立ててほしい	2	4.4%
その他	5	11.1%
合計	50	111.1%
回答者数	45	100.0%
無回答	1	



問 31 所有されている空き家の管理で、お困りのことはありますか。

・「維持管理の費用負担が大きい」が41.5%、「売却したいが買い手が見つからない」が26.8%となっている。

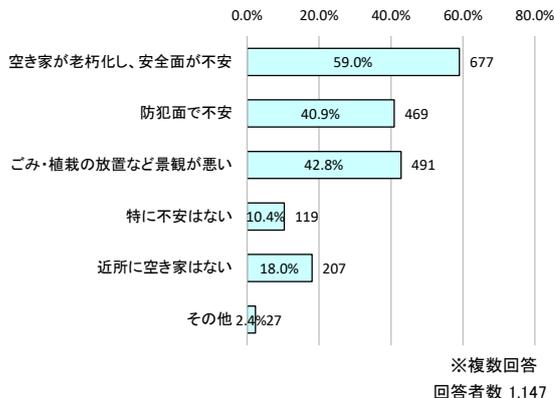
	回答者数	割合
維持管理の費用負担が大きい	17	41.5%
リフォーム・建替え等したいが、資金が不足している	6	14.6%
売却したいが、買い手が見つからない。	11	26.8%
特にない	9	22.0%
その他	2	4.9%
合計	45	109.8%
回答者数	41	100.0%
無回答	5	



問 32 ご近所にある空き家に対して、どのように思われますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

・「空き家が老朽化し安全面が不安」が 59.0%、「ごみ、植栽の放置など景観が悪い」が 42.8%、「防犯面で不安」が 40.9%となっている。一方、「特に不安はない」は 10.4%となっている。

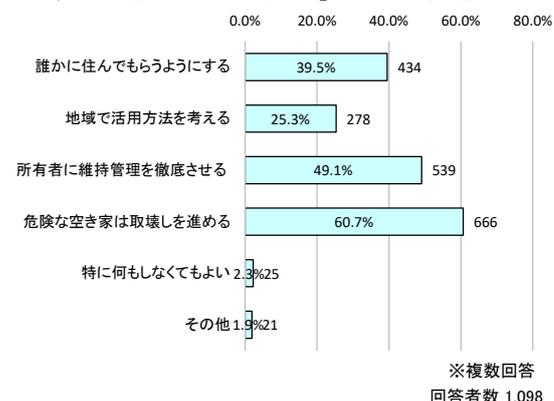
	回答者数	割合
空き家が老朽化し、安全面が不安	677	59.0%
防犯面で不安	469	40.9%
ごみ・植栽の放置など景観が悪い	491	42.8%
特に不安はない	119	10.4%
近所に空き家はない	207	18.0%
その他	27	2.4%
合計	1,990	173.5%
回答者数	1,147	100.0%
無回答	35	



問 33 ご近所にある空き家について、今後どのようにすればよいと思われますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

・「危険な空き家は取壊しを進める」が 60.7%、「所有者に維持管理を徹底させる」が 49.1%、「誰かに住んでもらうようにする」が 39.5%となっている。一方、「何もしなくてよい」は 2.3%となっている。

	回答者数	割合
誰かに住んでもらうようにする	434	39.5%
地域で活用方法を考える	278	25.3%
所有者に維持管理を徹底させる	539	49.1%
危険な空き家は取壊しを進める	666	60.7%
特に何もしなくてよい	25	2.3%
その他	21	1.9%
合計	1,963	178.8%
回答者数	1,098	100.0%
無回答	84	

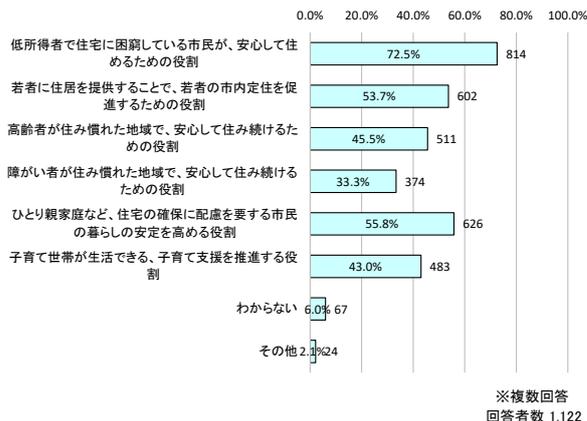


7章 市営住宅について

問 34 丹波市における市営住宅は今後どのような役割を重点的に担っていくべきと思われますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

・「低所得者で住宅に困窮している市民が、安心して住めるための役割」が 72.5%、「ひとり親家庭など、住宅の確保に配慮を要する市民の暮らしの安定を高める役割」が 55.8%、「若者に住居を提供することで、若者の市内定住を促進するための役割」が 53.7%などとなっている。

	回答者数	割合
低所得者で住宅に困窮している市民が、安心して住めるための役割	814	72.5%
若者に住居を提供することで、若者の市内定住を促進するための役割	602	53.7%
高齢者が住み慣れた地域で、安心して住み続けるための役割	511	45.5%
障がい者が住み慣れた地域で、安心して住み続けるための役割	374	33.3%
ひとり親家庭など、住宅の確保に配慮を要する市民の暮らしの安定を高める役割	626	55.8%
子育て世帯が生活できる、子育て支援を推進する役割	483	43.0%
わからない	67	6.0%
その他	24	2.1%
合計	3,501	312.0%
回答者数	1,122	100.0%
無回答	60	



8章 その他、自由記述

問 35 丹波市の住宅・住環境に対して、ご意見等ありましたらご自由にご記入ください。

- ・自由回答は227名の方より意見を頂いた。以下に分野ごとでの意見を示す。
(なお、主旨が変わらない程度に表現を変更している場合がある。)

○住宅改修・補助に関する意見

住環境は素晴らしいが、市の住宅政策は遅れている。交通、若者の定住政策に思い切った予算化。(新築、改築等に対する補助金(高額))市としてのここに住みたいという特色が無い。(例えば、下水道料、電気料等、全国一安いとか)
以前のように、リフォーム助成をしてほしい。子供が安全に遊べる場所を作ってほしい。
お風呂がバランス風呂釜というのが古いですね。いくら家賃が安いとはいえ…。もっと近代的な今風のものにできませんか？
解体費用 300～4000 万円とかかり、高価となっている。→助成金要。苦情と近隣トラブル発生(騒音・チリ・ホコリなどを出さないう事)は不可能)→市のフォロー要。
昔のように大きな家はいらないと思う。
解体に係わる支援(金銭的)
リフォーム費用をたくさん支援してほしい。親と同居している人に何か補助があれば良いのと思う。高齢者のみで住んでいる家族を支援してほしい。
家に住み続けるためには、高額な修繕費が必要となってくる。日々の生活をするためにお金がかかり、住居費が圧迫している。リフォーム費用など、もっともっと手助けしてもらえると安心して生活していけると思う。
障がい者や介護する人が負担なく生活出来るように住宅のリフォームを一時的でなく、長く使用出来るような支援をお願いしたい。
リフォームしました。屋根に限界がありました。主人も定年退職したばかりで、今は同居の子供達に返済を助けてもらって何とか生活出来ています。市からの支援などが受けられず、丹波市から出て行く案も出ていました。
賃貸物件は家賃が割と高い所が多いので、市外からの移住者には安く住める物件を提供したり、家賃補助などがあれば嬉しいです。
若者が住めるよう低価格とする。
二・三世同居が難しい。現存する住宅が広すぎる。2階建て・床の間が必要なくなっている。
丹波市で今一番足りないのは、生まれ育った地域内に帰ってこれない現状。地域に二世帯・三世帯が同居してもらえるようになっていかないと地域での次の力が残らなくなる。
解体・リフォーム・新築に積極的に補助金を。施工業者の紹介を。
古民家(築 100 年?)かやぶきのトタンの家を購入しました。屋根・壁などのリフォーム、火災保険など、どのように維持、環境作りしていけばいいか、アドバイスいただける機会をいただきたいです。
代々守ってきた家を後の世代が守っていけるよう願いたい。
外壁塗装をしないといけない時期ですが、情報が少なく困っています。市内で契約したら大幅割引があるなどサービスがほしい。
丹波市の全体の公園(遊具あり)が少なすぎるのでもっと公園を増やしてほしい。三田市や加東市のようにきれいな遊具の公園がほしい。公園が少なすぎて子供を遊ばせる場所に困る。室内で遊べる施設もほしいです。柏原・氷上町石生地域の住宅用地が少なすぎて家を建てるための土地探しに2年もかかっているが、広めの良い土地が見つからない。どんどん住宅用地を出してください。特に、氷上町石生から柏原周辺、よろしく願います。
現在リフォーム中です。リフォーム業者の情報が少ない。
危険な空き家を取り壊しを進めてほしい。省エネ化リフォーム工事の具体例が知りたい。また、その補助金があると良い。

○空き家・定住促進に関する意見

<p>地籍調査だけでなく、空き家調査を行うとともに、道路、近所に迷惑がかからないように持ち主に徹底指導を行っていただきたい。</p>
<p>空き家の売物件の情報は多いが、賃貸情報が少ない。</p>
<p>少子高齢化、人口減を食い止める施策を早急に打ち出すことが急務なりと考えます。丹波沈没とならないために。</p>
<p>空き家住宅が増えている。所有者に維持管理を徹底させて下さい。</p>
<p>過疎化が今後も増々進行すると思います。帰ってこいよの町づくりは、働き場所を確保する事に尽きます。企業を誘致する事が、過疎化、ひいては人口の流入に繋がります。市の発展のため、他市に負けない施策が望まれます。</p>
<p>丹波市になってから、全国的ではあるが人口が減り続けている。市制になってから17年目、毎年600人程度減っている。住環境はそれなりに皆さん努力で整ってきているが、全国で空き家が800万～1000万に増え続けている。空き家の有効利用が声高に叫ばれているが、理想的ではあるが、一部のスマートシティを実現してほしい。</p>
<p>空き家が増えて無人家になってしまうと、いろんな動物達の住み家になってしまうので心配です。</p>
<p>住宅のリフォーム・建て替え、どちらにも補助金を出してほしい。空き家対策・定住対策等、PR不足だと思う。他の市町村等では若者やIターンの方達に住んでもらうために破格のサービスがある所もある。丹波市はこのままでは人口が減る一方ではありませんか。</p>
<p>市の施策がIターンに頼り過ぎている。地元に住み続けているものにも恩恵が必要。単世帯が増え続ければ空き家も増える。多世代同居も大切である。</p>
<p>自宅前が空き家で、草が生い茂り屋根瓦も台風で飛んでこないかヒヤヒヤしています。ゴミも丸見えで、動物も住みついているようで困っています。でも税金での取り壊しなどは違うかなと思っています。</p>
<p>空き家の情報もそうだが、それに含め付属している農地や農機具等々の情報もとりとめていただきたい。</p>
<p>テレビで最近、ごみ屋敷など話題になってますが、丹波市はどうでしょう…</p>
<p>“空き家について”老朽化していると住めないのも、所有者の方が取り壊しをしてくれると他の人が土地を買いやすいと思う。</p>
<p>空き家を見ると、瓦屋根の日本家屋は中々買い手が無いが、ハウスメーカーの空き家はすぐ入居していると思う。持ち主さんもどうしようもない状況のように思う。また、柏原町においては、新築物件は割と早くに入居しているし、新築アパートにおいても早くに満室になる。逆に市島・春日・青垣においては空室が目立つ。「地域性」があるともう。青垣町で生まれ育った人が柏原町に新築し入居している実情もある。一極集中にあると思う。分散型の方法は私には思いつかない。</p>
<p>若者や子育て世帯が市内に定住、そして市外から市内へ移住してもらうための策を早急に打つべきと考える。家賃を安くしたり、移住者へのメリットを作り、魅力ある市を望む。</p>
<p>この先を考えると、私が住んでいる地区でも、空き家や老人のみの家庭が増加すると思われれます。早急に何か対処していかないといけない所まで来ていると強く感じます。</p>
<p>土地が広くて、空いている住居があるのなら、住むところに困っている人に提供すべきでしょう。住むところを人々に与えてくれる丹波市に期待します。</p>
<p>空き家、耕作放棄地の増加に対して、市民総がかりで考えていく必要があると思います。若者や移住者の声も聞きながら、美しい田園風景を守る方策を話し合っていくべきだと思います。</p>
<p>空き家の情報がなく、空き家の活用が出来ない。住み良い町づくりをしてください。丹波市長は公約を守らず、公約違反です。丹波市民全員笑いものです。</p>

<p>高齢の両親と私だけの家庭ですので、そのうち、うちの家が空き家になりそうで不安です。</p>
<p>人口が増加してないのに、新しい家がどんどん建っているの、今後空き家が増える一方だと思う。家を売りたいでもゴミの処分にお金がかかり、放置してる所もたくさんあると思う。</p>
<p>丹波市の職員様方々にはいつも大変お世話になっております。誠にありがとうございます。私の自治会も色々問題が生じているようです。若者が家を離れて関東の方に住みついて空き家もあり、その上、財産の田・畑・山林がそのまま困っておられます。私家も田んぼを手放したいのですが、買い手がなくて困っております。どうする事も出来ずに草が茂っております。助けてください。</p>
<p>若者が丹波に戻ってくるためには、仕事場の確保が重要。魅力ある「まちづくり」例：保育・教育が安全で充実している、物価が安い＝暮らしやすい、人権教育が行き届いていて優しい人が多い</p>
<p>子育て支援を推進し、市の人口を増やすための住宅。活力ある市を作るため、若い人達が安心して住める、職業や交通機関が必要。ふる里へのUターン・Iターンで人口増にするため。魅力的な市にするため、地元の人々の優しさや寛容さが必要。空き家の活用、リフォーム等の支援。</p>
<p>青垣町内では全体的に空き地が増える傾向にあり、その理由として、まず働き場所が無い事があげられる。また、農業施策の悪化により、農業後継者がいなくなるのもあげられる。また、大型ショッピング施設等が外部に設立され、辺地状況がますます拡大されていると思う。町内の商店街の廃業による空き地の増加も深刻な問題である。早急に重大課題として取り組む必要性があるのではないだろうか。</p>
<p>若い人が少なくなり、老人ばかりになり、大きな家は不要。農業で生活できなくなり、農地の放棄が目立つ。よって、空き家が増え、買い物・病院へ行くのに車がなくては生活できない。若い人が住むには仕事が必要です。</p>
<p>空き家の増加に関する対策。</p>
<p>空き家の老朽化が進み、危険な場所が増えているように思う。子供と柏原町内を歩いても、子供の口から不安や怖いという言葉聞く。傾いた家屋や、割れているガラス、瓦などがあるので、対応していただくようお願いしたい。</p>
<p>近所に所有者が判明している空き家があり、風雨の度に瓦やトタンが家に飛んできて被害を被っているが、所有者に中々言えない。壁や瓦が傷んでも自費で修繕している。空き家は年々老朽化し、イタチやネズミ等の住み家にもなっている。何とか行政の力で指導していただきたい。更地にすると固定資産税が増えるといったところも取り壊しできないようだ。</p>
<p>今後、空き家が増加する。法的な問題もあり、危険住宅の取り壊しは困難である。現在、市税等の徴収は法的権力で強制的に差し押さえを実施されている。危険な住宅においても法的権力を持って取り壊しを積極的に進める事を前向きに取り組んでいただきたい。</p>
<p>田畑を住宅地にするより、既存の空き家を自治体の支援・協力のもとリフォームなどして活用し、自然環境はできるだけ守りながら、地元材等も活用して、地域産業・林業の発展もしていければと思う。農業(農地は残しながら)の発展と、Uターン・Iターン等で若者や若い家族を就業(農業・林業含め)支援して呼び込み、丹波全体が地元民共々、6次元化(強みである農産物・酒類他)で地域全体で意識を強く持ち、丹波ブランドで発展していくイメージ。住宅のみでなく、産業・自然も含めたトータル都市計画の中で考える方向で。</p>
<p>イオンモールなど大型施設も作って、若者が定着するようなまちづくりをしてほしい。</p>
<p>若者の移住者に家賃補助をする。</p>
<p>地域コミュニティ維持のための空き家や古民家の利活用を推進する事が大切だと考えます。景観にも好影響と考えます。一定の基準を満たせば解体できるよう進めるべきと考えます。また、移住者・Uターンの生活拠点として活用できるよう費用補助などを進めると良いと考えます。いずれにせよ大切な取り組みです。大変な時ですが、市民のために頑張ってください。応援しています。</p>

<p>企業でもある所とない所があるが、独り暮らしや小さい子供を持つ世帯に家賃の一部補助みたいな制度があれば、より丹波市では住みやすいと思った。丹波市は他の地域に比べて家賃が非常に高い。</p>
<p>空き家について、行政(丹波市)より所有者に維持管理の徹底を強く指導してください。</p>
<p>空き家の管理をきちんと行政で決める。荒地の持ち主の責任を問う。そして自治会で使用する等して荒地を無くする。</p>
<p>近所に空き家があります。入口のドアが外れ開いた状態になって、動物や人が簡単に入れそうです。誰かに住んでもらう活用方法以前に、その空き家までの道が細く、工事・リフォーム等出来ないそうです。きっと所有者の方も困っていると思います。活用したくても出来ない場合の解決策も必要だと思います。</p>
<p>空き家の管理や活用の観点から、丹波に移住を考えている人や、田舎暮らしをしたい人に半年～1年程度でお試し田舎暮らし体験が出来るように格安で借りてもらなど(市営住宅のような扱いで)してはどうでしょうか。</p>
<p>若者が定住しない事により、自治体への関わり方が問題。同居しているかしていないかで自治体の方で役員が不安</p>
<p>今の生活に不安はないが、今から20年、30年後の暮らしの環境は良いとは思えない。氷上・柏原地域は栄えているが、市内でも人口の増加が見込めない地域では限界集落の後に消滅集落になる。そういった所での今後、生活は困難でしかなく、自分の老後に不安でしかない。学校の統合するのは良いが、そこで暮らす人の未来も考えていただきたい。</p>
<p>本当に空き家が多く、人が多い所はより増え、少ない所はより減少してしまう。空き家が多い地域は放火や勝手な侵入などニュースがある度、不安になってしまう。更地であれば購入者は少なからずいると思う。新居の隣が空き家の我が家。傾きつつある屋根など、落下してきたらどうなるのか怖さがあります。</p>
<p>空き家の開放を進め、過疎を解消する。空き家の管理の向上を推進する。</p>
<p>空き家が増えてきましたが、各自治会や部落民がその空き家の対応等相談したら、こちらは困っているのだからきちっと話を聞いてほしい。今後、空き家は古くなり、解体となる事となると思います。市の方できちっと考える事をしてください。市の予算でしなければならない時も多々ある。このアンケート、新築の希望までとってどうするの？市民が空き家等で迷惑しているのだから、そのゴミ・草刈り等、見に回ってでもしてください。(動物が住みついています。早急に)</p>
<p>丹波市は自治会活動・消防団等、自分の仕事以外にやる事が多すぎて家族との時間がとれず、はっきり申しますが、最悪です。私は今後必ず移住します。無駄な事にお金を使わないでください。若者が田舎から離れる理由の大きな要因だと思います。また、消防団の活動内容も見直してください。操法大会が本当に必要ですか？そういう事があるから、皆入団しない。丹波市はもう少し住民の負担を減らす努力をしてください。自治会活動・消防団等の活動内容を軽減するだけで、充分人口減少対策になると思いますよ！</p>
<p>主人・私とも、片親ずつ丹波市内で独立して住んでいます。私達も丹波市内に家を建てていますが、親の死後、自分達の実家が空き家になるため、どうしようかと考え中です。交通や買い物の便が悪く、田舎の土地で敷地も広く、田んぼも有りと…。空き家を活用出来る方法や手放す方法がよくわからずで…不安です。</p>
<p>あまりにも家の回りに空き家がありすぎて、こちらまで木が被さってきて木影となります。家だけでなく、他にも言う人がいるので、みんな困っているのだらうなと思います。何とかしてもらいたいです。</p>
<p>廃屋を利用してサテライトオフィスを作り、在宅勤務が出来る環境を作り、移住してもらおう。休耕地の活用(何かで読んだのですが)。休耕地を利用してエタノールを製造する(現在ではほぼ100%輸入に頼ってるとの事)。林業再生・継続、私地元出身ではありませんが、こんなに山に恵まれているのに林業に従事する人が少ないようでもったいないと思います。森を守り自然を守る人達を養成出来る施設があってもよいのではないかと思います。これらすべては市と連携しないと不可能ですが、廃屋から始まり、飛躍してしまいましたが、丹波市の未来のため、よろしく願います。</p>
<p>Iターン・Uターン希望の人に対しての補助の充実！古い家の活用を促進するため、ネックになっている事、下水道、特にトイレの下水の充実のための補助金がIターン者には無い。もっともっと補助すべきである。</p>

<p>多分、空き家問題は、10年後、手が付けられなくなる。持ち主をはっきりさせる事(土地含む)。</p>
<p>ひとり言ですが、空き家があり整備したいが予算がないので出来ない、また、整備をすれば税の負担が大きくなるので…。また、家の裏が山林で、木が覆いかぶって暗くなっているのを、所有者に連絡しても、なしのつぶて。これはどうしたら？ また、もう一人の人は木を切る切ると口だけ、これもどうしたら？ だから、ほったらかし、行政がどこまで介入してくれるのか？</p>
<p>近くの空き家は、所有者が十分管理されており、問題はない。空き家活用の面では、十分でないので、所有者等に色々な情報(施策情報)を流してください。</p>
<p>後継者がいないため、遠方に住む親族に空き家の負担がかかるのを心配しております。その時は適切な案内(空き家バンク、家の処理法等)アドバイスいただければ幸いです。</p>
<p>空き家の周辺・空き地ともに草刈りを地域でしています。どうかしてください。</p>
<p>危険な空き家がないか、老朽化していないかを点検してほしい。</p>
<p>近所にも空き家があるが、猫などが住みついており、迷惑な事が多い。空き家であり、あまり当家の出入りが少ないので、夜は気持ち悪い。</p>
<p>空き家が大変多くなりつつあるので、その政策が重要かと思えます。</p>
<p>空き家の取り壊しに対して助成金を設けてほしい。近所に空き家があると不安な事ばかりです。</p>
<p>空き家等、都会へ移住していて、市内(自治会内)に特に多くみられる。市は空き家の持ち主に管理をするよう要望致します。</p>
<p>空き住宅については、早く売却等し、リフォームして住んだり、若い人が新たに住宅を建てたり、早く処分してほしい。近くに子供達にも住んでもらえる。安全面とか防犯面でもいいと思う。空き住宅には税金面で(社会とか近所に迷惑をかけているので)高くするべきである。</p>
<p>近所に空き家が多数発生しています。また、子供が成長して世帯分離をして近所の空き家を活用したいと思いますが、住むようにするためには多額の資金が必要→課題。できれば近所で住めるとよいのですが。</p>
<p>空き家の所有者が遠方在住の場合、苦情があっても連絡先がわからない時もあるかもなので、市が仲介し、連絡するサービスはいかがでしょうか？</p>
<p>丹波市内の人口減少が進む中、家が空いているところも多くみられ、また、旧雇用促進住宅も古くなってきている。山南町の旧雇用促進住宅は空いている様子もあり、環境面や交通面で生活しやすい町を作り上げてほしいです。高齢者や子供が住み慣れた町で生活出来るように、少しでも買い物や受診等、生活に必要な事が最低限滞ることなく行えるように計画してください。よろしくです。</p>
<p>空き家増加のスピードが増々早くなるはず。篠山に比べ、町全体の魅力も余りなく、この先どうなっていくのかと思う。かと言って、子供がUターンするわけもなく、コロナで寂びれていくのが増幅してもいるし。</p>
<p>私の住んでいる地域でも一人暮らしの高齢者が多く(80歳以上)、また空き家も増えつつあります。住み慣れた家で安心して住み続けられたら良いと思います。また田舎の家を解体しようと思っても莫大な費用がかかるので助成してほしいです。</p>
<p>空き家売却の情報が欲しい。</p>
<p>空き家の活用(地域コミュニティの場)。多世代が自然な形で集う場となるよう、地域が主体となって考案(子供の遊び場、高齢者のいこいの場、集会・子供会イベント、野菜・花の持ち寄り(販売)など…地域の活性化を)</p>

○子育て支援に関する意見

<p>未だに山側に害獣柵がない。自治会は過疎化が進むと思いますし、鹿・猪・熊が出たと放送しているうちは誰も住みたくないと思います。子供を育てている世代(子供が高3まで)は、子供・仕事でいっぱいなんだから、子育て世代に市は助成し、力を入れるべきだと思います。高齢者は自分が高齢者になるのはわかっていたはずなので自分で頑張ってもらう。高齢者より先が不安な子育て世代に市はお金を使うべきだと思います。</p>
<p>子育て世帯へ現金給付する。市内のどこからも安心して通学できる仕組み(全ての子供がスクールバス)→安心して共働き出来る→どこにでも住めるに繋がると思う。</p>
<p>旧市島町です。小学校の統廃合が進みつつあります。現市長は「帰って来いといえる町に！」と言うが、小学校もない寂しい地区に先行きは無い！丹波市民としてのモチベーションが無くなった。教育委員会は、心の中が過疎化している。無能とも言える。さっさと移住致します。</p>
<p>丹波市は夫の地元であり、夫の実家をリフォームして、夫家族と同居する形でUターンして子供を育てているが、リフォーム中の仮住まいとして市営住宅を検討したが、家賃が高い事に驚いた。IターンやUターン等を促進するのも良いと思うが、現在丹波市に住んでいる人達に子供を産んでもらえる方法も考えた方が良いのでは？Uターン前に住んでいた自治体では妊婦のインフルエンザ予防接種にも助成があった。他の自治体の妊婦・出産・育児に対する取組みも参考にしてみてもどうでしょうか。</p>
<p>子育て世代向け・移住者向けの住宅のモデル等を提案してみてもどうだろう。価格は購入しやすい値段帯で。</p>
<p>自然豊かでとても良い所ですが、都会(神戸方面)に比べ少人数で子供の学力が心配になる。学校もとても遠い。0歳からの保育料無償にしてほしい。出産するとお祝い金がもらえるようにする。1人目3万、2人目5万、3人目10万など。そうすれば少しは子供が増える気がする。夜道がとても暗い。家がある所・密集している所の街灯を増やしても良いと思う。転入者へのお祝い金などあると丹波市が注目されると思う。タバコより新しい人への受入にもう少し力を入れてほしい。</p>
<p>子供達の遊ぶ場所が少ないので、早く春日総合運動公園の遊具を使えるようにしてほしい。広い土地なのにもったいない。住居者等増やしたいなら、子育て世帯や子供への支援を手厚くすれば、自ずと人口は増えると思います。田舎なのに妊婦タクシーもない、支援も少なく、3人目産まれても祝い金などもなく、篠山の方が手厚いので丹波がせっかく良い所なのに、住居等だけでなく、こういうところも総合的に考えてほしい。あと、クオカードや図書カード等、つけた方がもっとアンケートが集まると思います。</p>

○セーフティネットに関する意見

行政が行う住宅政策には限界があると思います。民間住宅を活用して低所得者・障がい者への家賃補助などの政策もいいと思います。
老朽化した市営住宅を困窮者に提供するのではなく、現在の一般的な住宅にリフォームした上で提供していただきたい。
市営住宅の家賃をもっと安くしてあげるべき。
以前、公営住宅に 34 年住んでいた。家を買えない者にとり、安心して暮らせる所。若い時は子育て生活で手一杯。古くなればリフォームをしてほしかった。
市営住宅に戸建てでなく集合住宅に(財政面)
市営住宅には誰でも住めるとよいと思います。家族がいる人とか結婚している人・高齢者だけでなく、独身でも住めたらいいと思います。
単身者が入居出来る市営住宅を増やしてほしい。
市営住宅が交通の便が比較的不便な所にあるように感じます。民営のアパートがたくさん建ち、家賃が都会並に高額です。市営住宅の建てる場所もそろそろ考える時ではないでしょうか。
空き住宅が長期間募集しない現状がある。市担当の怠慢である。市の財産を有効活用すべし。該当自治会長に長期間の空き住宅の放置の理由を詳細に説明する必要がある。市民の市への信頼に関わる問題である。

○土地利用に関する意見

山からの水で土手が崩れやすいような家はなるべく売りに出さない。取り壊すように(世帯主がなくなったら)
柏原ですが、新しい家がいっぱい建っています。田畑が埋められ、米や野菜が少なくなっているのでしょうか？
自動車専用道路が1車線しかないので不便。全国的なチェーン店(飲食)が増えると嬉しい。

○防災に関する意見

自宅の住環境は良好だと思っていますが、自然災害等、どこに起きるかわからないようになってきたので、今後の事については何とも言えません。
災害が少なく住みやすいよい環境だと思います。
現在住んでいる所は、水害・災害がなければ良い所です。やはり住み慣れた所がいいです。私の家は古いですが、地震が起きたらどうなるかわかりませんが、今のままでいいです。
ゲリラ豪雨による被害にあう不安があります。数十年前からの排水では災害が起きる以前ももう少しで床下まで浸かりそうになった。また、近所では床下被害が出ている。市単独では解決出来ない場所も多々あるので、広域で対策を考えてほしい(県等)。
災害マップは幅がありすぎて危険性がわからない。個々の住居地の標高と堤防の高さを知らせてほしい。(具体的に何m浸水するかがわかるので)
平成 16 年 10 月(台風 23 号)と平成 26 年 8 月に水害にあい、近所 4・5 軒だけだからなのか、その後も何もされないまま今になります。丹波市では、全ての水害を知られてるわけではないと思いますが、各家にとっては、これから先も私達は住み続ける事を理解していただいて取り組んでほしいです。何も変わらないだろうなあ〜と思いながら書いています。
丹波市豪雨災害時、用水路より越水・水漏れがあり、盛土が崩れましたが、市の管轄ではないと直してもらえず、利水の方にもお願いしましたが、今年になって直せないとの返事。自力で直せるものではなく、台風がきたりするたび盛土も崩れております。どこで直してもらえるのかわからぬまま過ごしております。

○環境対策に関する意見

耕作放棄地を含めた空き家対策、環境整備をお願いします。
水上地域では、集合住宅が次々に建築されています。人口は減少しているのに、一体どなたが入居されるのかいつも思います。また、農地が宅地などにかかわるところと、放棄され荒れた田畑の限界集落の差があまりにも大きく、何とかならないものか思います。地域による大きな格差を何とか小さく出来ないものでしょうか。
高齢化に伴う空き家対策、ますます増えてくる環境対策、重点課題を盛り込む事。
周辺の耕作放棄地の再活用の方策に努力していただきたい。
田んぼや畑等、所有者が高齢であったり、遠くの人が土地を買ってそのままの場所がある。草木の管理をしてほしい。子供達が遊びに行ってもケガをしないか心配である。
自然環境が豊かであるとは言うものの、山林が荒れ、動物達の住み家や食べ物が充分ではない。人家のある所にまで動物が出没して、危険が身近になってきたと感じられる。人口減少もあり、今後、山林や田畑を維持していく事が一層難しくなるのではないか。若い人に住んでもらえるような町づくりを進めていかないといけない。
住居近くの街灯について、防犯・安全のために適当な場所に必ず設置してほしい。維持(電気代)・管理等も市で責任を持ってもらえないでしょうか。休耕地に雑草が生い茂り、近くの田畑に草の種が飛んで雑草が多くなって困る。何とか対策がとれないものでしょうか。
部落内、夜間暗い。野生動物の対応、もっと支援を(農作物に)。
都会と異なり、街路樹は不要と思われる。資金を別の事に使ってほしい。
最近の雨で昔と違い山の掃除がされてないので、木材が雨とともに流されて、ふもとの民家への被害が大になるように思う。木材も切っても使うところがない→使うと高くつくなどで使用が難しい。山の下に住んでる者としては心配ですが、住みやすい所なので離れがたい。
自然環境を守り、自然と調和する住環境を希望します。
野焼きに大変困っています。洗濯物や子供を外で遊ばせられない事があります。強風による火災の心配もあります。住み良い町にしていくにはこの問題解決が必須です。
住環境について、里山整備事業で家の裏の竹林・杉林を伐採してもらい、安全面では満足していますが、特に切られてそのままの竹の処分困っています。篠山市のように、竹粉碎機の貸し出しがあれば助かります。集落内に老朽化して壊れつつあるのに住んでいる家があり心配です。家の周囲で、ビニール類を燃やすと臭いがひどく、窓を開けていられない。
商業地域を活性化させる一方で、住環境(住宅地域)は自然にあふれた静かな環境を維持する事。
農作物の処理にとっても不満がある。畑の草などを刈って畑で燃やす人が多く、洗濯物に臭いが付く。広報誌で注意書きがあるのを見た事はあるが、燃やす人は注意書きでは改善してくれない。役所に連絡した事はあるが、毎回たちごっこ。何とかしてほしい。火事になる事もある。

○コミュニティ・自治会に関する意見

<p>地元住民が新しく入ってこられた方に自治会に入ってもらうことを説明しづらい。なぜ入るのか？入らないといけないのか？何のためにお金を徴収するのか？など聞かれる。その辺のルールがあればいいと思う。</p>
<p>他府県から引っ越ししてきた人はほとんど自治会に加入せずに自分勝手に生活をしています。住環境を守る活動にも参加せずに逆に風紀を乱しています。市が市民を増やす活動の中で困っている(迷惑)している現住民がいる事を知っておいてほしい。移住を推進するなら、地元住民に入居可否の面談できる事を熱望します。</p>
<p>村入り制度、自治会加入についてなど、住みにくいなぁと思う事はたくさんあります。コロナ禍で色々と変わってきた事はありますが、昔からの慣例での行事などは年配の人は「やりたい」、若い世代は「やめてほしい」、でも若い世代は上の世代に意見できない風習があり、とても暮らしにくいです。</p>
<p>私の住む住宅では、最近、国際化していて、風紀が乱れている様子。ゴミを平気でポイポイと上の階から投げ捨てる事は環境に悪いです。日本の方はあまりしませんね。注意も難しいです。</p>
<p>隣との間の溝掃除が高齢のため出来なくなってきました。草が生えるし他家からの落葉で困っています。シルバーの方も中々していただける方がありません。こんな家が多いのではないかと思います。どうにかならぬでしょうか。費用がかかっても良いので…悩んでいます。</p>
<p>十数年前に都会から引っ越しされた人が近所にわめき散らしたり、自分以外に来られた業者にまでわめく人がおられるので、どんな人でも居住されるのはどうかと思う。</p>
<p>空き家に移住者はあるが自治会に入られない。話なども中々出来なく、屋根なども危ない家がある。</p>
<p>自治会内にある神社の氏子にならないと自治会から出て行ってもらわないと言われる。高齢者になると近所の事が気になるのか、人の悪口など平気で言っている、等々問題は山積みである。(移住者の方は大変だと思う)人権問題を色々な面から問題視する必要がある。</p>
<p>ゴミ屋敷とまでは言いませんが、家の周りの樹の手入れなど、いくら言っても手入れされず、落ち葉や隣の家への樹の枝がひどい所があり、困っています。空き家とも続いているし、ひどくなるばかりです。市の方で指導してもらいたいです。</p>
<p>公道・歩道に出ている植木の撤去を持ち主に注意してほしいです。</p>
<p>私の所でも知らない人が増えて、わからないので写真でもあったらいいのに。私の隣の人の家族がわからない。</p>
<p>現在の住環境について、私の定年を機に丹波市氷上町に転居してきました。丹波市とは縁もゆかりもない人間ですが、地元の皆さんにとっても良くしていただき、感謝しています。常会や組組織など慣れない慣行にも驚きましたが、受け入れてくださった地元への恩返しと、2年間役員もやりました。夫婦ともども丹波をとっても気に入って満足しています。</p>
<p>近所の大木からの落ち葉の量がすごく、秋は日々落葉の掃除やベランダ・といにも積もるので排水に影響が出るので困っている。また、嵐の後など竹が道路の倒れていて通れない事がある。</p>
<p>他県から移住してきた者にとって、排他的な風習が残っていると感じる事があります。市内在住の人には常識と思っている事が本当にそうなのか疑問を持って考えてみて、不合理な事は改善していく。今までこうだったからと慣習に流されず、開かれた市政をお願いしたい。</p>
<p>高齢になり、地域の日役の参加がしづらくなってきているので、非常に心苦しい。</p>
<p>近所の一軒家に住む高齢者住宅のメンテナンスが出来ていないために、屋根瓦が風で飛ばされ、私自宅の壁が損傷を受けた。高齢者である事、また、資金がない事で修理をしてもらえなかった。この場合、丹波市からアドバイスをしていただけるとはいいのでしょうか？</p>

○地域交通に関する意見

<p>夫の転勤にて丹波市で、交通事故のため障がい者手帳を持つ娘と3人暮らしです。大阪では必要でなかったので免許もたず、娘も現在運転出来ません。車で移動必要な時、畑草刈り日役等々すべて夫頼りです。皆、元気であれば(現在)ほぼ問題なく生活出来ていますが、娘一人になった時の事を考えると不安でいっぱいです。(ゴミステーションも遠く、粗大ゴミクリーンセンター持ち込みも…田舎暮らしには車必要とつくづく思います。)</p>
<p>バスの本数を増やしてほしい。</p>
<p>災害に強い地域に努力してもらえれば、安心して住み続けたい。デマンドタクシーの充実。</p>
<p>後期高齢者夫婦の二人暮らしです。今住んでいる地が気に入っているので、一生住みたいと強く願っています。車が無い生活になって、足が無いのが一番不自由です。小さな車で良いので、フリーで乗れる車があったら皆さん喜ばれると思います。お金は少しずつ出し合っても気軽に乗れたら安心です。でもやっぱり認知症対策もとても大切です。明るい生活が出来る事がやっぱり一番嬉しい事です。</p>
<p>住宅が便利の良い場所にあれば良いのですが、車を運転できる間は遠くても行かれますが、その方が問題です。</p>
<p>あまりに交通が不便で引きこもりがちです。車に乗らない(免許返納)者はどこへも行けない。誰もいないところで一日中一人であるのは全く地獄です。近くのスーパーへも 1km 以上まわりに何も無い。歩いている人はほとんどいない。都会に住んでいたので全くいまだになじめず、心を病む人も多い。そういう実態をもっと知ってもらいたい。電車も駅は無人。住みたくないです。デマンドも不便。誰でもどこへでも途中立ち寄りもあり。ずっと出たいと思いながら叶わず、年をとった、悲しいです。住宅だけでなく、仕事もない。昔していた仕事にもつけない。家人のDVやパワハラ問題にも取り組んでほしい。実態を調査してほしい。</p>
<p>地域的に高齢になっても車は必要です。先が心配です。</p>
<p>柏原・氷上・春日地域は人口が集中し、交通網も発達し、商店やレストラン(食べる所)・休憩所(喫茶)も多いけど、周辺地域は車がないと本当に不便である。これ以上、支所機能を縮小したり、不便にならないよう、周辺地域の交通網の整備や人が集まるような店の誘致等、お願いしたい。</p>
<p>車での交通の便を良くする。ライフラインを安くする。若者が集う場所があればいい。</p>
<p>高齢者が交通・商店・役所・病院等、すべてに不便なへき地に住んでいるため、車等に乗れなくなった年齢になったらどうして生活するのが一番心配している毎日です。</p>
<p>若い世代が住み続けるための雇用や産業が少なすぎる事が問題であって、その対策として都市部への交通鉄道(複線化)の整備により通勤圏となるよう望む。せめて、篠山-阪神間の所要時間程度に！そうでなければ人口減少と高齢化が進み、空き家が増える。すばらしい生活環境であるから、魅力ある町づくりを期待する。</p>
<p>自然に恵まれ、住むのにとっても良い環境だと思います。サークル活動をするのも会場費等も安く出来るので良いと思います。運転免許証を返納した時の交通手段が心配です。</p>
<p>交通手段が車以外ほとんどない。車に乗れなくなったらどこへも行けない。</p>
<p>特に不満はありません。おおむね満足しています。老後、車の運転をやめたら交通面で不便になると思う。</p>
<p>空き家並びに耕作放棄地が気になります。大事な食糧にも影響する、受け継がれた農地が荒れていくのはとても心配な事です。仕事の場所の関係で丹波市を離れる人も多くいるので、ある程度の所なら通勤出来るような交通機関・道路の整備など希望します。</p>
<p>交通の便が非常に悪いので、デマンドを全地域で利用出来るようにしてほしい。市島町や青垣町など過疎地域に人が住むように考えてほしい。土地を安くする、助成金を出すなど。地域の人が集まれるようなカフェがあれば嬉しい。</p>
<p>駅から徒歩 40 分など、車がないと不便な住宅もたくさんあります。電車の便利・活用できる町になると、都会への行き来もしやすくなるので、いずれ開拓される事を願います。</p>
<p>高齢者の多い地区では、買い物・病院・市役所行きの交通問題。デマンド自動車の各町行き来出来るように。高齢者の多い地区では環境・見た目等悪い。</p>

○都市施設に関する意見

子供を遊ばせる公園や施設などがもう少し増えてくれたら嬉しいです。
現代の住環境に満足しています。強いて言えば、もう少し街灯を増やしていただきたい思います。
丹波市に生まれ育てられた 65 年間に感謝いたしております。若い世代が跡をつなぐ事が何より嬉しい事ですので、現在、近くの学校へも入りづらく、遊ぶ場所も少なく、多人数でにぎやかな声が聞こえないのが寂しい日々。公園らしきものももっとあれば、遊具が沢山あるお金のかからない遊びをしてほしいものです。
住宅ローンの補助の充実を望む。住宅のまわりに公園がほしい。許可なくゴミを燃やさないでほしい。街灯と歩道を増やしてほしい(通学路は特に)。
柏原町内に行くと、道路幅が狭くて、車での通行が不便に思う事が多いです。特に昔の家並みを通る時。
柏原町の中心市街地の道路を舗装していただきましたが、両側の歩道の部分が石が浮いてカタカタ音がして、子供やお年寄りが歩く時つまずいて危ないので、個別に修繕はしていただいています。出来れば全部やりかえていただきたいと思いません。
里道・水路等の改修・保全を積極的に進める必要あり。
生活道路の補修をしてほしい。
大型遊具のある公園を整備してほしい。(コロナ・熊・不審者 etc→田舎にも関わらず子供が外で遊べない)インターチェンジ+駅(アルコール対策)の近く、道の駅と連携
若者は中々ローンが組めず、今の家を出てマンションなどがある都会に住みたい。子供が遊べる公園をもっと増やしてほしい。学校などの横に並列して遊べる場所を作るなど。
電車・バス・病院を増やしてほしい。
子供の遊び場・公園など増やしてほしい。小さなアスレチックがほしい。
都会からの移住の者からすると、地区の会合やコミュニティは嫌がる人が多い。産婦人科・小児科が少なすぎる。街灯や防犯カメラの数が少なく不安である。田舎ならではの良さが多いにも関わらず、遊べる施設が少なく、また宣伝もほとんどされていないので、どうしても観光地としての魅力が欠けてしまい、他の地域より知名度が劣ってしまっている。
立派な歩道を作るのは良いが、街灯がないので結局は危険。中学生・高校生が街灯のない道を早朝や夕方に自転車で走行しているのが見えにくく、とても怖い。歩道、信号、街灯…せめて未来を担ってくれる子供達を守ってやれる住環境を整えていただきたい。空き家対策・高齢者対応も大切ですが、守るべきは子供達の明日ではないでしょうか。丹波市への不満は子供が危険にさらされている道路に関する事が一番です。
徒歩圏内に公園がないのはこの地域くらいです。子育て世帯には住みにくい環境です。
市道の草刈りの回数を増やしてほしい。草木で見通しが悪い。
佐治川のさくら道路の掃除。道路に桜の根で道がでこぼこ。佐治川の幸世橋の所、西高行の学生がいつも通行している。

○市政・施策に関する意見

<p>自治会に負担をかけすぎ。金だけ出せば良いでは不十分。(住環境)もっと血を通わせて。計画の策定は定期的に作成されていると理解していますが、実行されているのでしょうか？私には実行のあとが何も見えません。広報を含め、実行計画を立ててください。</p>
<p>高齢化が進み、住宅は余り、空き家も増すことが多くなります。住環境も変化していくが、生活環境も変えないとすべてに金がかかり、生活が出来なくなっていく。市としては、ゴミ袋の半額したように、いかにこれから生活資金の減少出来るかで、住宅・生活を守るといった取り組みをしていただきたいと思う。</p>
<p>若い子育て中の方が子供を遊ばせる所が地域にないように思っています。高齢者が広い自宅の管理、農地の管理が大変になってくる。自動車に乗れなくなっからの買い物・病院等、生活の質の低下と行動が制限されてしまう不安がある。</p>
<p>昔から公共用地(里道等)を不法使用している者には応分の地代を収受すべき。</p>
<p>丹波市内に公園が少ない。子供達の遊び場が少ない(自由に遊べる場)。空き家が急増している。丹波市としての都市計画、または土地利用の計画が見えない。以上を解決していくためのビジョンを早急に立案し、市民に提示してほしい。また、都市住民も住みたいと思うような「まちづくり」「魅力づくり」を目指してほしい。</p>
<p>皆の不安を取っていただける活動の実践をお願いします。</p>
<p>議員をなくして、市民のためになる費用等に使用してほしい。民間が苦しんでいるときに、なぜ当たり前のように給料等がもらえるのか、税金ではないのか。身を切ることがなぜ上の人であるのに、でもないのか。トップからは是非ともしていただきたい。</p>
<p>市の広報誌(月刊)の配布を希望(集合住宅のため)</p>
<p>固定資産が高い。水道代が日本一高い。ゴミ袋が日本一高い。人間が冷たい。</p>
<p>地域によっては、空き家も増え、町域でもかなりの格差が発生している。交通機関も充実していない面が多く、高齢化も進んでいて住環境は悪くなってしまいが、市営住宅等を含めて平等に生活ができるよう対策を</p>
<p>ひとり言だが、高齢者専用のなんでも相談所があれば。</p>
<p>学校給食の無料を考えてください。</p>
<p>公共料金やゴミ袋代が高すぎる。人口が少ないため、都市部より割高になるのは仕方ないが、そういった小さな積み重ねが家計に響くので、永住したいと思わない。現状は全く魅力の無い、ただの田舎である。</p>
<p>ゴミ袋が高いです。</p>
<p>ゴミステーションが少なく、歩いて重たいゴミを運ぶには遠い。若い人は車でゴミ捨てを行っているが、高齢者はカートを押しながら運んでおり、とても大変そう。</p>
<p>いつもありがとうございます。住居や定住は税金面や水道料金等、各種の事案と連携し、総合的に改善に努めてください。</p>
<p>一つ一つの課題をしっかりと受け止めて確実に遂行していただきたい。丹波市に住んで良かったと誰もが言える安心・安全な市作りに期待したい。そうしたら、環境も自ずと良くなるでしょう。市民と寄り添い、近いところから問題点を摘み取ってもらいたい。都市住宅課の皆様の健闘をお祈り致します。(現行の計画見直し・改定？釈然としません)</p>

高齢者が多いため、新しい取組みや空き家活用も反対にあう事が多いのではと感じています。もっと柔軟な取組みがあれば、市外から若者も入りやすいのではと思います。
丹波市が色々な面で支援をすれば住み良い市・町になると思います。例えば、医療・出産費用等。また、バス等の便数を増やす等。
ゴミ袋が高いです。
トラブルや問題解決出来て、人と自然が共存出来るような生活の場・環境が確保出来るような手厚い支援があれば良いと思う。これまでよりも、よりクリアーに具体的にしていけば住環境が整うような気がします。丹波市の未来が良い方向に進んでいってほしいと思います。
住宅・住環境はもとより、その職を担う市職員の方々が常に市民に寄り添う見識を持ち事業を進めてほしい。
小売業などにチャレンジしたい人に安く店舗を貸す仕組み。子供が遊びやすい公園をもう1～2つ市に作ってほしい。これからも高齢化・過疎化が進むだろうから、それに合せた無理のない政策。
ごみ袋半額を早く実現してほしい。防災無線の感度をよくしてほしい。(聞こえにくい)
障がい者なので、障がい者就労を増やしてほしい。障がい者が趣味で集まれる場がほしい。丹波医療センターに精神科をお願いしてほしい。
ゴミ袋を安くしてください。

○その他の意見

新築して10年余りでアンケートに当てはまる場所がないことも多くありました。
丹波市に嫁いで来て本当によかったと思います。
親の隣に若い人の家が建っていて、両親がお亡くなりになり、親の家の相続も継いでいく必要があると思うのですが、大変だなと思います。(そんな家が増えているので)
お世話になります。頑張ってください。
休耕田の管理(草刈り等)を持ち主に働きかけをしてほしい。できない場合は、農業委員の巡回・働きかけが必要かと思う。何も使用してない土地も同様です。現在住んでいる近くにその様な土地があるので、早急に対応してほしい。
本人は施設入所しているため代理人が○を付けましたが、あまりわかりません。
18歳のガキには難しかったです。コンビニがほしい(家の近くに)。LGBTの方々に優しい市になってほしい。
山々に囲まれていい所です。都会より移転して楽しくやっています。移住手当とかほしかったかな。
このアンケートの質問によって、今後どのように住宅政策が進められるのか全くわからない。即ち、質問の主旨がよくわからない。「〇〇のため」と問題提起があれば理解出来ると思います。
お忙しい中アンケートの実施をありがとうございます。安心して住み続ける努力は市の方が中心となり続けていってほしいです。そこに住んでいる私達自身も守り、気になる事は声を上げていかななくてはならないと改めて感じました。
小生、現在大学在学中、借家住まいの状況で、住宅に関するアンケートについて具体的対応が出来ず、勝手ながら趣旨に沿えず、申し訳ございません。現在、出生地は丹波市内で、祖父母・父の3人が生活していて、将来は繰り合せ帰郷し、住宅を継承したい所存です。
このアンケートは、世帯主にする必要があると思います。私は世帯主でもありませんし、結婚もしておらず、親と祖母と4人で暮らしています。父と話ながらアンケートに記入しましたが、私自身、家の事をもっと理解しなければならぬと思いました。ですが、そちらが世帯主が誰かわかるのであれば、世帯主にアンケートを依頼するべきだと思いました。
特にございません。おとりまとめ、お世話になります。
他市から移住してきたばかりで、まだ事情がよくわかりません。気に入って来たばかりです。
自然がまだ残っているので、のんびりと生活出来る場所をいつまでも守り続けてほしい。